

ノリ養殖速報 第1号

令和1年11月7日
(10月26日から12日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】横島漁協・松尾漁協

現状

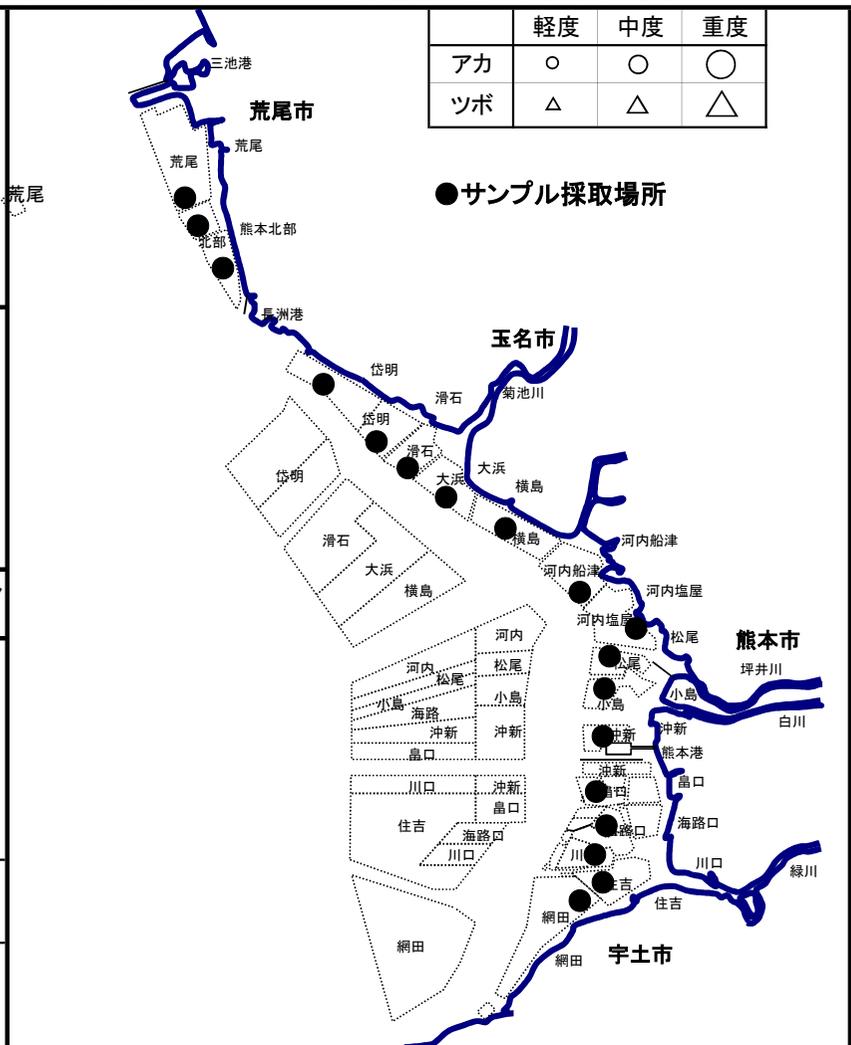
【水温】昨日の平均で20.95℃(平年20.2℃ 0.75℃高め)
 【比重】17~25(σ20)
 【葉体】最大 40.0mm 平均 1.2mm 肉眼視サイズ 【二次芽】0~17個/cm
 【プランクトン】2~24ml/100Lが多めです。(優占種スケルト、キート等珪藻)

☆ 種付けは、多くの漁場で適正からやや厚い芽数で終了しました。
 ☆ 珪藻付着(網汚れ)が一部の漁場で見られました。
 ☆ 生長不良や形態異常のノリ芽が多く見られました。
 ☆ 全域で栄養塩が期待値以下で推移しています。

対策

☆ 種付けから水温は順調に推移しており、健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょ。なお、日中の日差しが強いため、網の乾き「干出過多」に注意しましょ。
 ☆ 向日7日間の気象情報では、まとまった降雨は期待が出来ないことから、肉眼視されたノリは生長と共に色調低下が予想されます。色がさめる前に小芽でも入庫の検討を行いましょ。
 ☆ 現在海上で見られている浮遊物「ノロ」は網汚れの原因となりますが、ノリの色調に影響ないと思われましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	アオリ	網汚れ	調査時水温(℃)	調査時比重(σ20)	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	40.0	15.0	17	-	-	18.3	24.0	24.0
		少ない	0.6	0.3	4	-	+	18.2	24.0	23.0
		普通	0.4	0.2	3	-	+	17.3	25.0	2.0
		普通	0.7	0.3	7	-	-	20.2	25.0	12.0
		少ない	0.5	0.3	5	-	+++	19.7	25.0	5.0
		多い	0.7	0.3	16	-	+++	18.9	20.0	4.0
		普通	0.7	0.3	8	-	+	18.9	22.0	2.0
岱明 滑石 横島	ベタ	少ない	0.3	0.2	0	-	-	18.5	20.0	7.0
								20.5	25.0	22.0
								19.1	22.0	11.0
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	1.0	0.6	5	-	-	18.6	20.0	9.0
		普通	1.0	0.5	3	-	-	19.1	19.0	4.0
		少ない	1.0	0.2	2	-	-	19.4	20.0	1.8
		普通	1.0	0.5	2	-	-	18.4	18.0	2.0
		多い	1.2	1.0	2	-	-	19.2	21.0	3.8
		普通	0.7	0.4	2	-	-	17.8	16.0	2.2
		普通	0.8	0.3	3	-	-	19.5	17.0	3.7
		普通	1.0	0.3	3	-	-	20.0	18.0	2.7
		多い	0.7	0.3	2	-	-	20.2	20.0	5.4
		普通	1.0	0.3	2	-	-	20.1	20.0	8.4
		河内 沖新 住吉	ベタ							19.7
								20.2	21.0	14.0
								20.2	20.0	11.0



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(PH、時間)で行いましょ。
 栄養塩(11/6 第5号)

μg-at/L	支柱		ベタ		全体	
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量
支柱	1.4	0.2	1.6	0.2	1.5	0.2

次回の栄養塩調査は今週11月8日(金)発表予定です。

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第2号

令和1年11月11日

(10月26日採苗開始から16日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】岱明漁協・川口漁協

現状

【水温】昨日の平均で20.4℃(平年値20.0℃ 0.4℃低め) 長浜沖パイロボデー
 【比重】 2.2~2.3 (σ20)
 【葉体】 最大 20.0mm 平均 1.0mm 【二次芽】 1~10個/cm。
 【プランクトン】 5.1~33.0ml/100Lで多めです。(主体:珪藻キート、スケルト)

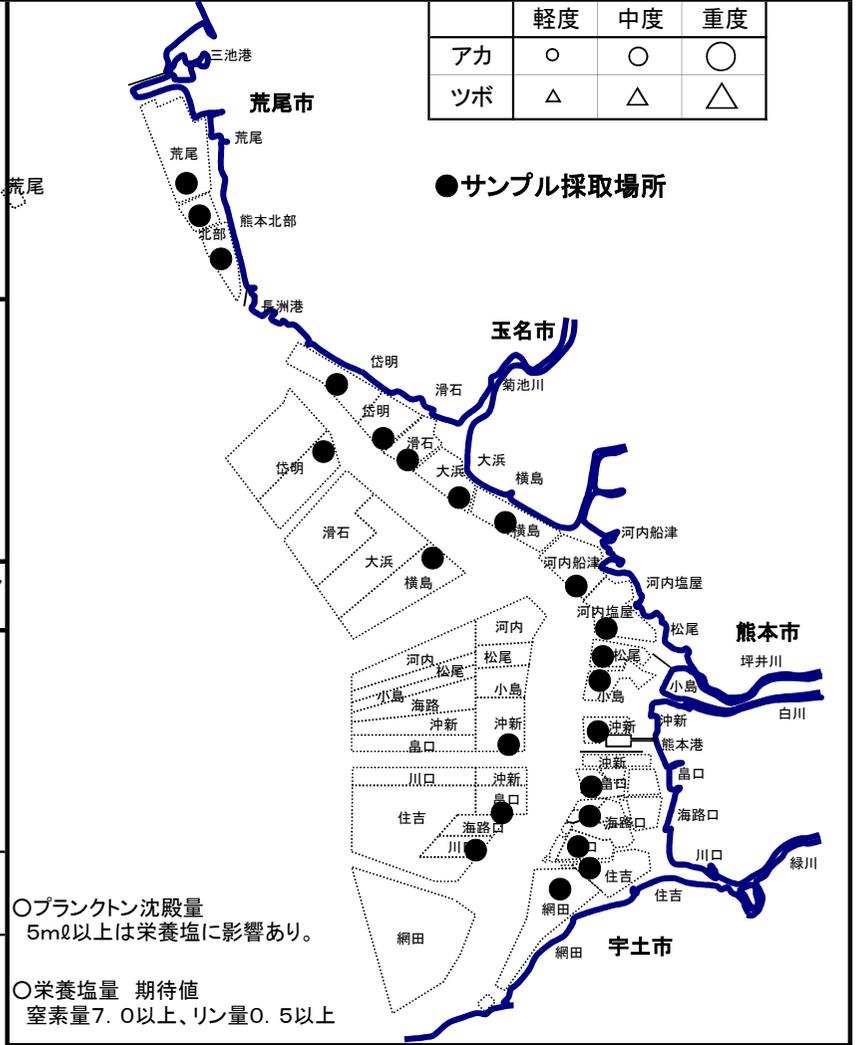
- ☆ 栄養塩の低下により多くの漁場で色が浅い(軽度の色落ち)状態でした。
- ☆ ノリ芽の形態異常(チチレ)や痩せた細胞が見られました。
- ☆ プランクトンの増加が多くの漁場で再び見られました。

対策

- ☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょ。なお、日中の日差しが強いため、網の乾き「干出過多」に注意しましょ。
- ☆ 向う10日間の気象情報では、14日に時化の予報があり栄養塩の回復が期待されるようですが、その後も降雨が期待出来ない予報となっていることから、色戻りが確認出来次第小芽でも入庫を行いましょ。

※現在の海況と今後の気象から成長と共に色調低下(色落ち)の進行が予想されます。重度で色落ちしたノリは、冷凍入庫しても戻ることは期待できません。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	アオリ	網汚れ	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量		
			最大	平均								
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	20.0	7.0	5	-	+	-	-	11.0		
		少ない	0.6	0.3	1	-	+	-	-	12.0		
		少ない	1.0	0.6	3	-	++	-	-	14.0		
		少ない	1.0	0.5	1	-	+	-	-	23.0		
		少ない	0.5	0.3	10	-	+	-	-	20.0		
		少ない	1.0	0.5	1	-	++	-	-	24.0		
		少ない	0.5	0.3	3	-	++	-	-	33.0		
		普通	1.0	0.6	8	-	+	-	-	18.0		
		岱明 横島	ベタ									14.0
												30.0
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	1.5	0.4	1	-	-	-	-	8.8		
		普通	2.0	0.8	5	-	-	-	-	13.8		
		普通	1.4	1.0	2	-	-	-	-	13.4		
		多い	3.0	1.5	1	-	+	-	-	12.8		
		多い	1.2	0.5	1	-	-	-	-	18.6		
		多い	0.8	0.4	1	-	-	-	-	13.0		
		普通	1.2	0.7	9	-	-	-	-	12.0		
		普通	1.2	0.3	1	+	+	-	-	10.8		
		多い	1.5	0.4	8	++	+	-	-	6.8		
		普通	2.0	1.0	2	+	+++	-	-	9.4		
沖新 島口 川口	ベタ									15.9		
										10.6		
										5.1		



○プランクトン沈殿量
5ml以上は栄養塩に影響あり。

○栄養塩量 期待値
窒素量7.0以上、リン量0.5以上

【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょ。

栄養塩(11/6 第5号)						次回の栄養塩調査は 来週11月12日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	1.4	0.2	1.6	0.2	1.5	0.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第3号

令和1年11月15日

(10月26日採苗開始から20日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】滑石漁協・松尾漁協

現状

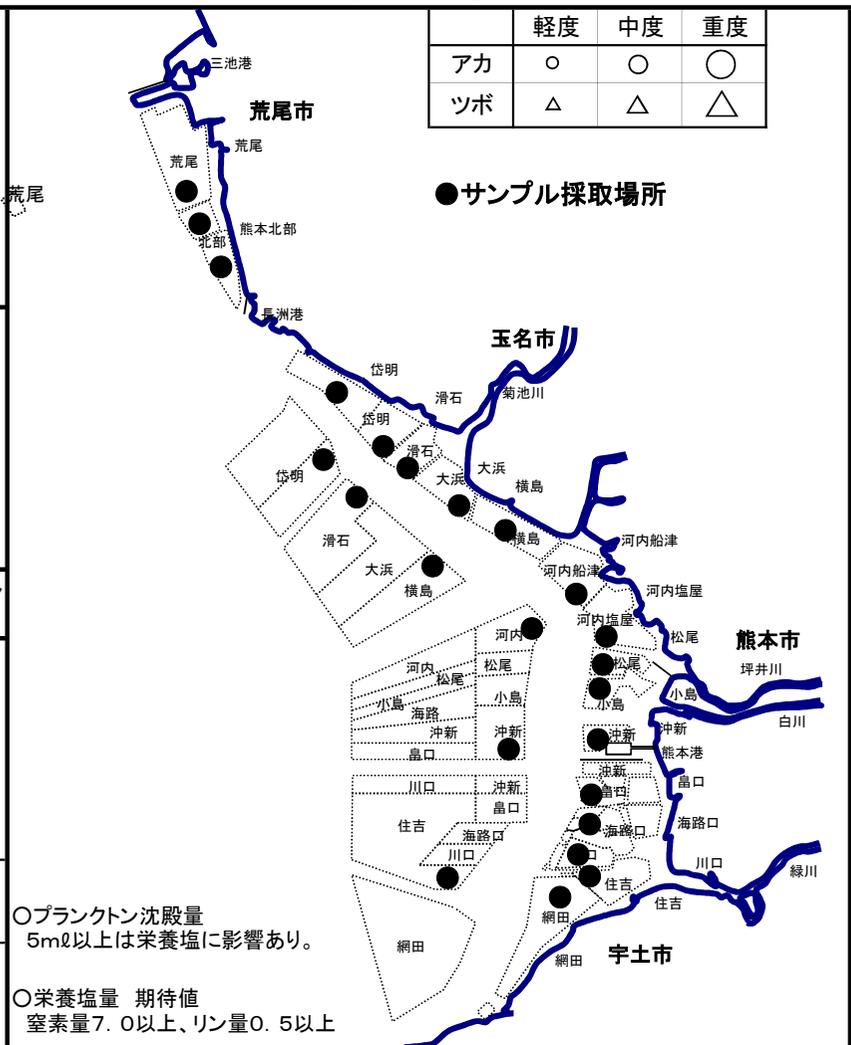
【水温】昨日の平均で19.7℃(平年値19.1℃ 0.6℃ 高め) 長浜沖パイロボデー
 【比重】 20~24 (σ20)
 【葉体】 最大 30.0mm 平均 2.7mm 【二次芽】 1~20個/cm。
 【プランクトン】 0.2~12.0ml/100L 前回より減少しました。(主体:キートなど珪藻類)

☆ 昨日のシケで色の回復が多く漁場で見られました
 ☆ 二次芽の着生が見られました。
 ☆ プランクトンは二部会漁場で大きく減少していました。

対策

☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。
 ☆ 向う10日間の気象情報では、18日に降雨の予報があり栄養塩の回復が期待されるようですが、その後も降雨が期待出来ない予報となっていることから、色戻りが確認出来次第小芽でも入庫を行いましょう。
 ※現在の海況と今後の気象から成長と共に色調低下(色落ち)の進行が予想されます。重度で色落ちしたノリは、冷凍入庫しても戻ることには期待できません。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	アオリ	網汚れ	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量		
			最大	平均								
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	30.0	10.0	8	-	+	-	-	9.9		
		普通	1.0	0.3	5	-	+	-	-	8.5		
		多い	3.0	2.0	2	-	-	-	-	7.0		
		多い	3.0	2.0	14	-	+	-	-	6.0		
		多い	3.0	2.0	11	-	+	-	-	6.5		
		普通	5.0	3.0	2	-	+	-	-	11.0		
		普通	1.5	1.0	5	-	-	-	-	7.0		
		多い	2.0	1.0	9	-	-	-	-	3.8		
		岱明 滑石 横島	ベタ									12.0
												8.5 4.5
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	2.0	1.0	1	-	-	-	-	0.2		
		普通	7.0	3.0	2	-	+++	-	-	0.2		
		普通	8.0	5.0	14	-	-	-	-	0.2		
		少ない	5.0	2.0	15	-	+	-	-	0.4		
		普通	5.0	3.0	12	-	+	-	-	1.0		
		多い	5.0	3.0	4	-	++	-	-	1.0		
		普通	8.0	4.0	20	+	-	-	-	1.2		
		普通	5.0	3.0	6	-	++	-	-	0.8		
		多い	4.0	2.0	18	+	-	-	-	1.8		
		普通	5.0	2.0	5	-	++	-	-	1.2		
河内 沖新 住吉	ベタ									0.2		
										2.2		
											0.6	



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょう。

栄養塩(11/12 第6号)						次回の栄養塩調査は 来週11月19日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	3.2	0.2	1.4	0.2	2.3	0.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第4号

令和1年11月18日
(10月26日採苗開始から23日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】大浜漁協・川口漁協

現 状

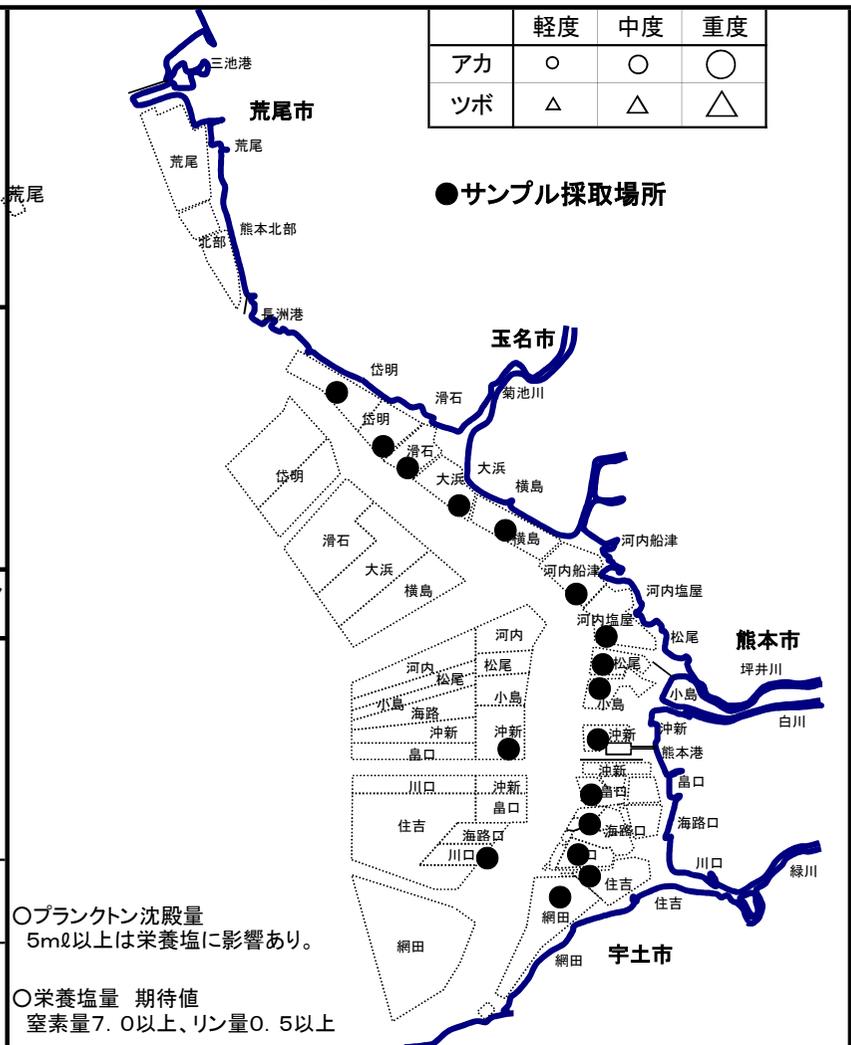
【水温】昨日の平均で18.62℃(平年値18.2℃ 0.42℃ 高め)長浜沖パイロポデータ
 【比重】 20~24 (σ20)
 【葉体】 最大 22.0mm 平均 4.5mm 【二次芽】 2~200個/cm。
 【プランクトン】 0.3~4.2ml/100L 前回より減少しました。(主体:スケルトなど珪藻類)

☆ 先日のシケで色の回復が多く漁場で見られました。
 ☆ いくつかの漁場で二次芽の着生が多く見られました。
 ☆ プランクトンは前回多かった漁場でも減少していました。
 ☆ 形態異常(ちぢれ)が多く網でみられました。

対 策

☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。
 ☆ 本日の降雨とその後の時化で栄養塩の回復が期待されるものの、向う10日間の気象情報では、まとまった降雨の予報がないことから、再び色落ちが予想されます。入庫サイズを待たずに小芽でも色があるうちに入庫作業を行いましょう。
 ☆ 浮流しへの展開は栄養塩情報を参考に行いましょう。(※次回の栄養塩情報は明日19日提供予定)
 ☆ 冷凍入庫前には耐凍性を付けるためにしっかりと干出をかけましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	アオリ	網汚れ	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	
			最大	平均							
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高]	支柱	少ない	時化のため欠測								
		少ない	5.0	3.0	2	+	-	-	-	1.4	
		普通	2.0	1.0	7	-	+	-	-	1.8	
		普通	14.0	4.0	18	+	+	-	-	1.0	
		普通	6.0	3.0	7	-	-	-	-	2.0	
横島	普通	5.0	2.0	4	-	-	-	-	0.8		
	ベタ	時化のため欠測									
河内[船]	支柱	普通	3.0	1.0	30	-	-	-	-	0.7	
河内[塩]		普通	14.0	8.0	188	-	-	-	-	0.8	
松尾		普通	10.0	5.0	98	+	++	-	-	1.0	
小島		少ない	2.0	1.0	4	-	++	-	-	0.6	
沖新		多い	10.0	6.0	18	+	+	-	-	2.0	
島口		多い	10.0	5.0	30	-	-	-	-	4.2	
海路口		普通	10.0	4.0	152	-	-	-	-	0.7	
川口		普通	22.0	10.0	29	+	-	-	-	1.0	
住吉		普通	8.0	4.0	20	-	-	-	-	0.8	
網田		普通	15.0	10.0	18	-	++	-	-	0.3	
沖新	ベタ	多い	3.0	2.0	5	-	++	-	-	0.9	
川口		普通	15.0	7.0	200	+	+	-	-	3.6	



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょう。

栄養塩(11/12 第6号)						次回の栄養塩調査は 今週11月19日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	3.2	0.2	1.4	0.2	2.3	0.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第5号

令和1年11月21日
(10月26日採苗開始から26日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】横島漁協・松尾漁協

現 状

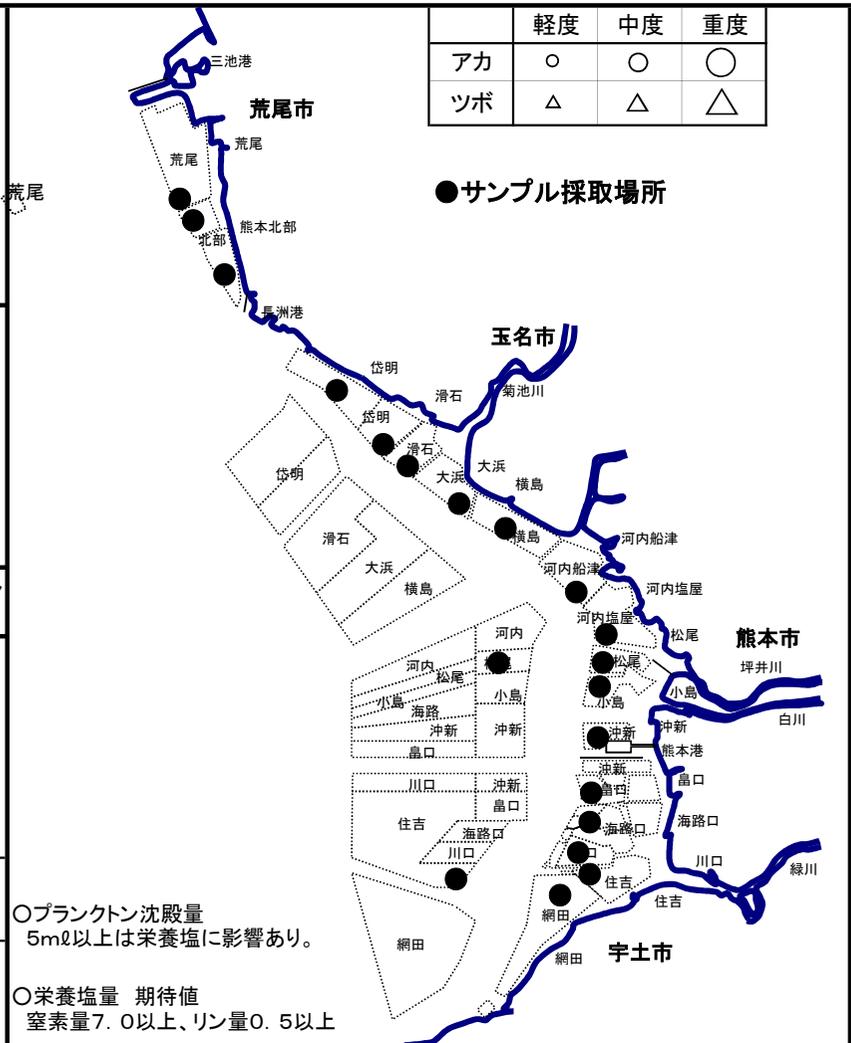
【水温】昨日の平均で17.6℃(平年値17.7℃ 0.1℃高め) 長浜沖ピロボデータ
 【比重】 16.5~23(σ20)
 【葉体】 最大 40.0mm 平均 9.3mm 【二次芽】 4~184個/cm。
 【プランクトン】 0.1~1.2ml/100L で少なめ。(主体:スケルトなど珪藻類)

☆ 本日の調査では、病害は未確認でした。
 ☆ 冷凍入庫作業が一部の漁場で始まりました。
 ☆ ベタ漁場への展開がはじまりました。
 ☆ 形態異常(チヂレ)が多く網で見られました。(栄養塩低下時の後遺症)

対 策

☆ 向う10日間の気象情報では、週末から週明けに降雨と気温上昇の予報となっていることから、アカの感染と拡大が予想されます。入庫サイズに達した網から全力で入庫作業を行いましょう。
 ☆ 伸びた重ね網は、病害の感染リスクが高くなることから単張り作業を急ぎましょう。また、支柱漁場では適正な干出と、ベタ漁場では早め早めの活性処理を行いましょう。
 ☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。
 ☆ 冷凍入庫前には耐凍性を付けるためにしっかりと干出をかけましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	
			最大	平均							
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	多い	40.0	15.0	10	+++	-	-	-	0.3	
		普通	2.0	1.0	8	+	-	-	-	0.2	
		多い	10.0	7.0	11	++	-	-	-	0.6	
		少ない	20.0	8.0	64	++	-	-	-	0.8	
		普通	15.0	9.0	9	++	-	-	-	0.3	
		多い	15.0	7.0	184	++	-	-	-	1.2	
		普通	20.0	5.0	5	++	-	-	-	0.4	
		普通	10.0	4.0	4	++	-	-	-	1.0	
		岱明[鍋]	ベタ								0.4
		滑石 横島									0.6 1.0
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	0.9	0.7	159	++	-	-	-	0.6	
普通		18.0	10.0	71	+	-	-	-	0.2		
普通		10.0	5.0	40	-	-	-	-	0.2		
普通		15.0	10.0	23	++	-	-	-	1.0		
普通		15.0	8.0	82	++	-	-	-	0.4		
多い		20.0	15.0	78	++	-	-	-	0.1		
普通		35.0	15.0	180	++	-	-	-	0.2		
多い		35.0	15.0	28	+	-	-	-	0.2		
普通		30.0	15.0	104	++	-	-	-	0.2		
多い		33.0	20.0	46	+	-	-	-	0.4		
松尾 住吉	ベタ	少ない	10.0	6.0	96	+	-	-	-	0.4	
普通		20.0	10.0	36	+	-	-	-	0.2		



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょう。

栄養塩(11/19 第7号)							次回の栄養塩調査は 今週11月26日(火) 発表予定です。
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量	
支柱	12.8	1.5	6.5	0.7	10.3	1.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第6号

令和1年11月25日
(10月26日採苗開始から30日経過)

【調査機関】 熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】 岱明漁協・川口漁協

現 状

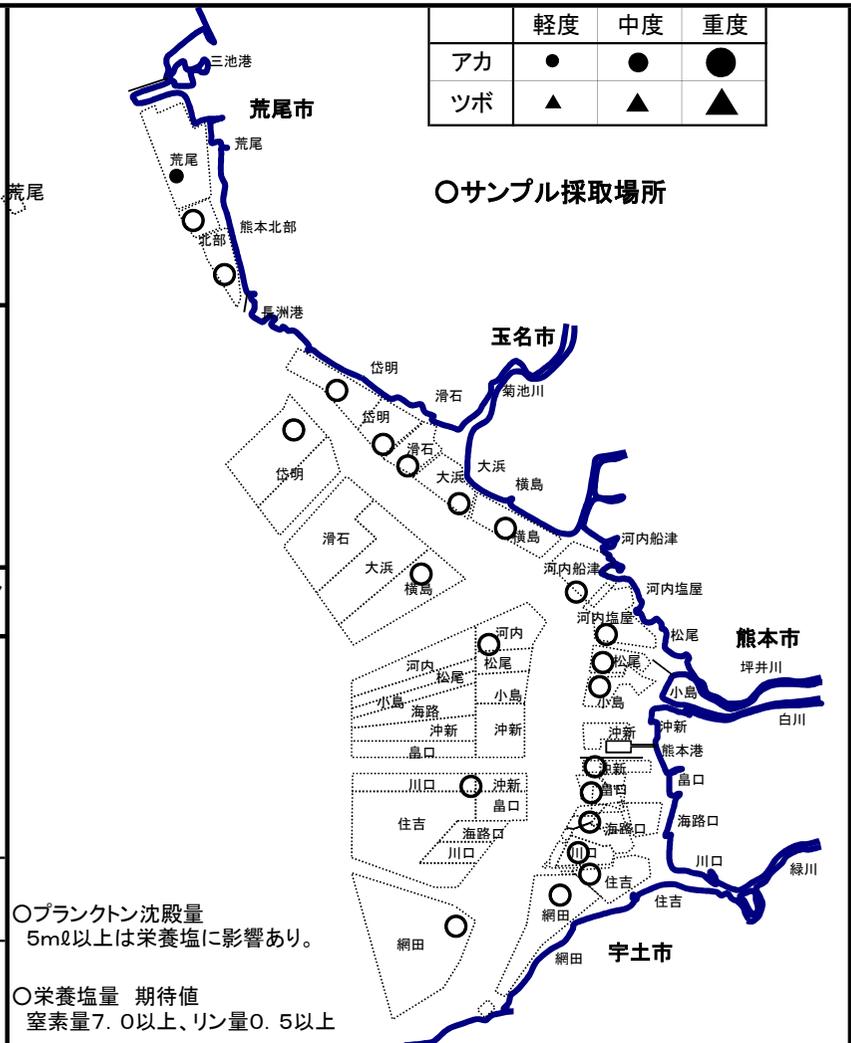
【水温】 昨日の平均で17.8℃ (平年値17.5℃ 0.3℃ 高め) 長浜沖ピロボデー
 【比重】 19.5~24.5 (σ20)
 【葉体】 最大 100.0mm 平均 15.8mm 【二次芽】 3~435個/cm。
 【プランクトン】 0.2~1.8ml/100L で少なめ。(主体: スケルト、コシノなど珪藻類)

☆ 本日の調査で、アカの感染を荒尾支柱で確認しました(顕微鏡サイズ)。
 ☆ 冷凍入庫作業が本格化しています。
 ☆ ベタ漁場への展開が進んでいます。
 ☆ 依然として形態異常(チヂレ)が多く網で見られました(栄養塩低下時の後遺症)

対 策

☆ 向う10日間の気象情報では、今週中頃までは気温が高い予報です。伸びた網はアカの感染リスクが高まりますので、入庫サイズに達した網から全力で作業を行い、単張りした網は支柱漁場では干出強化と、ベタ漁場では早め早めの活性処理を行いましょう。
 ☆ 冷凍入庫前には耐凍性を付けるためにしっかりと干出をかけましょう。
 ☆ 伸びた重ね網は、病害の感染リスクが高くなることから単張り作業を急ぎましょう。
 ☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	多い	100	60	13	+	-	+	-	1.6
		少ない	10	5	15	++	-	-	-	1.8
		少ない	23	10	8	++	-	-	-	1.2
		多い	25	4	3	-	-	-	-	欠測
		普通	11	6	143	-	-	-	-	0.5
		普通	12	2	435	-	-	-	-	1.0
岱明[鍋] 横島	ベタ	少ない	10	5	0	-	-	-	-	0.2
		普通	18	9	15	-	-	-	-	1.2
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	23	10	210	+	-	-	-	0.2
		普通	30	13	132	++	-	-	-	0.2
		普通	27	16	61	+	-	-	-	0.4
		少ない	12	6	20	+++	+	-	-	0.4
		普通	40	25	320	+	-	-	-	0.4
		多い	20	10	73	+	-	-	-	0.4
		普通	30	10	240	++	-	-	-	0.8
		普通	30	15	156	+	-	-	-	0.6
		普通	40	15	26	+	-	-	-	0.6
		普通	40	25	45	-	-	-	-	0.4
		河内 川口B 網田	ベタ	普通	20	10	70	++	-	-
普通	90			60	22	+	-	-	-	0.2
普通	100			35	30	-	-	-	-	0.2



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょう。

栄養塩(11/19 第7号)						次回の栄養塩調査は 今週11月26日(火) 発表予定です。
μg-at/L	支柱		ベタ		全体	
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量 リン量	
支柱	12.8	1.5	6.5	0.7	10.3 1.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第7号

令和1年11月28日

(10月26日採苗開始から33日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】滑石漁協・松尾漁協

現 状

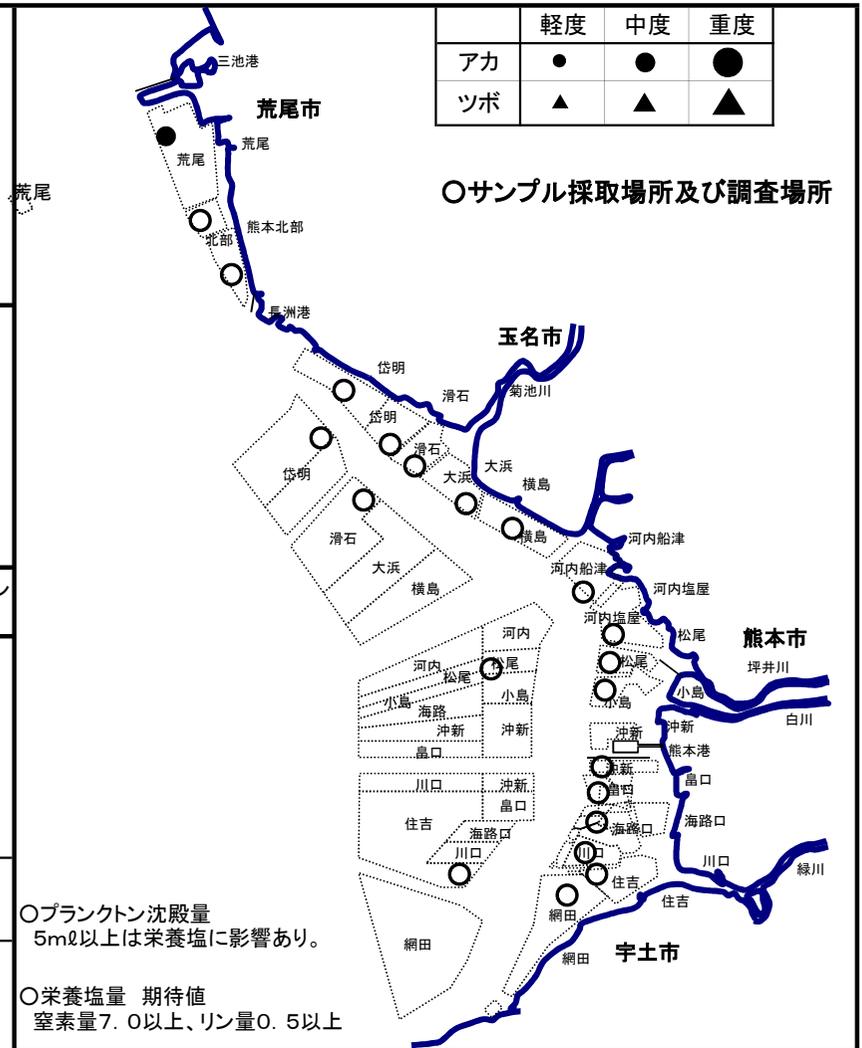
【水温】昨日の平均で16.7℃(平年値18.2℃ 1.5℃低め) 長浜沖パイロボデー
 【比重】 20.0~25.0 (σ20)
 【葉体】 最大 250mm 平均 38.5mm 【二次芽】 11~300個/cm。
 【プランクトン】 0.2~1.2ml/100L で少なめ。(主体:スケルト、コシノなど珪藻類)

☆ 本日の調査で、アカの感染を肉眼視サイズで一地点で確認しました。(球の有)。
 ☆ 冷凍入庫作業が終了に向かい、ベタ漁場への展開が進んでいます。
 ☆ 依然として形態異常(チチレ)が多く網で見られました(栄養塩低下時の後遺症)
 ☆ ノリ芽の引きが弱く、一部の漁場で芽流れが発生しています。

対 策

☆ 伸びた網はアカの感染リスクが高まりますので、支柱漁場では干出強化と、ベタ漁場では早め早めの活性処理を行いましょう。感染した場合は、急速に蔓延の恐れあり。
 ☆ 摘採は摘採サイズを待たずに、伸びた網から早めに摘採を行いましょう。
 ☆ 伸びた重ね網は、病害の感染リスクが高まることから単張り作業を急ぎましょう。
 ☆ 冷凍入庫前には耐凍性を付けるためにしっかりと干出をかけましょう。
 ☆ 健全な種網の確保に向け、二次芽の着生と増加を促すため、こまめな網の洗浄と適正な干出管理を行いましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	
			最大	平均							
荒尾	支柱	普通	250	110		+++	+	++	-	1.2	
北部[牛]		普通	15	7	62	-	-	-	-	1.2	
北部[長]		多い	25	15	24	+++	-	-	-	0.6	
岱明[鍋]		普通	22	10	250	+++	-	-	-	0.8	
岱明[高]		普通	30	15	140	+	-	-	-	0.6	
滑石		普通	80	20	80	+	-	-	-	1.0	
大浜		普通	40	15	68	++	-	-	-	1.0	
横島		普通	26	15	11	-	-	-	-	0.6	
岱明[鍋]		ベタ	多い	90	40	130	+	-	-	-	0.6
滑石			普通	130	60	150	++	-	-	-	0.4
河内[船]	支柱	普通	50	21	200	+	-	-	-	0.4	
河内[塩]		普通	87	30	200	++	-	-	-	0.4	
松尾		普通	190	100	66	+	+	-	-	0.2	
小島		張込み無								0.3	
沖新		普通	55	20	300	++	-	-	-	0.3	
島口		密	70	40	287	++	-	-	-	0.2	
海路口		普通	70	35	300	+	-	-	-	0.2	
川口		普通	98	45	25	+	-	-	-	0.2	
住吉		多い	95	60	45	-	-	-	-	0.3	
網田		普通	65	25	142	-	-	-	-	0.2	
松尾	ベタ	普通	52	25	118	+	-	-	-	0.2	
住吉		普通	150	100	84	+	-	-	-	0.4	



○プランクトン沈殿量 5ml以上は栄養塩に影響あり。
 ○栄養塩量 期待値 窒素量7.0以上、リン量0.5以上

【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度(pH、時間)で行いましょう。

栄養塩(11/26 第8号)						次回の栄養塩調査は 今週12月3日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	16.3	0.9	8.8	0.6	12.8	0.7	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) -なし +軽度 ++中度 +++重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第8号

令和1年12月2日
(10月26日採苗開始から37日経過)

【調査機関】 熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】 大浜漁協・川口漁協

現 状

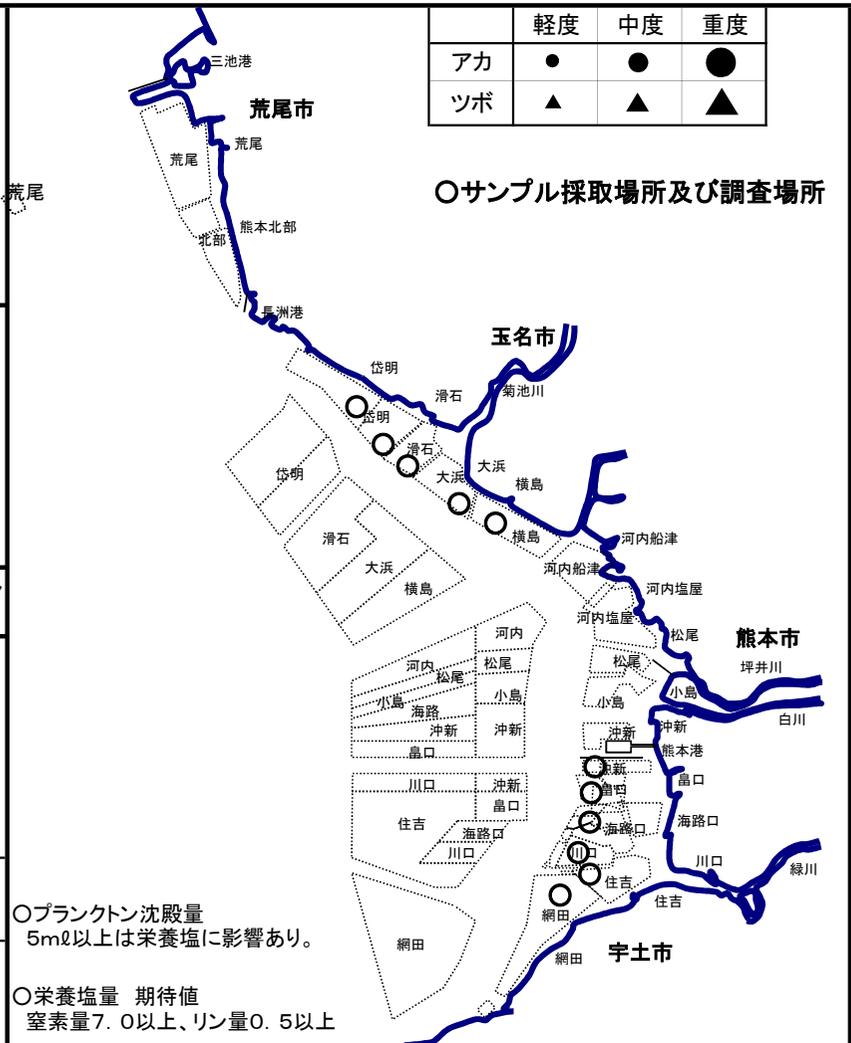
【水温】 昨日の平均で17.3℃ (平年値16.3℃ 1.0℃ 高め) 長浜沖ピロボデー
 【比重】 20.0~24.0 (σ20)
 【葉体】 最大 150mm 平均 52mm
 【プランクトン】 0.1~0.3ml/100L で少なめ (主体: スケルト、タラシオネマなど珪藻類)

☆ 本日の調査個所では、アカは未確認でした。
 ☆ 二部会漁場で初摘採が始まりました。製品は概ね良好です。
 ☆ 浮流し漁場の多くでは、摘採サイズに達しました。
 ☆ ノリ芽の引きが弱く、一部の漁場で芽流れが発生しています。

対 策

☆ 重ね網は病害の感染源になるため早期単張りを行いましょう。
 ☆ 品質保持及び病害対策のため短めでも早め早めの摘採を行いましょう。
 ☆ アカが肉眼視された場合は、干出を強化しアカを干し殺してください。
 ☆ アカの感染と拡大を防ぐため、活性処理を行いましょう。
 ☆ 異物混入と異味異臭防止の為、加工場の清掃と機械の点検・洗浄を行いましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱		時化の為、欠測。							
		普通	50	7	-	-	-	-	-	0.3
		普通	120	50	+	-	-	-	-	0.3
		普通	105	50	-	-	-	-	-	0.2
		普通	115	60	-	-	-	-	-	0.2
		多い	120	45	+	-	-	-	0.1	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱		時化の為、欠測。							
		普通	100	70	+	+	-	-	-	0.1
		普通	120	60	+	-	-	-	0.1	
		多い	120	40	-	-	-	-	0.2	
		普通	150	80	+	-	-	-	0.2	
		普通	90	50	+	-	-	-	0.2	
		普通	110	60	+	-	-	-	0.2	
	ベタ									



【その他情報】
 活性処理作業を行う際は、顕微鏡でノリ芽を観察し適正な濃度 (pH、時間) で行いましょう。

栄養塩(11/26 第8号)						次回の栄養塩調査は 今週12月3日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	16.3	0.9	8.8	0.6	12.8	0.7	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第9号

令和1年12月5日

(10月26日採苗開始から40日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】横島漁協・松尾漁協

現 状

【水温】昨日の平均で16.6℃(平年値15.6℃ 1.0℃高め)長浜沖ピロボデー
 【比重】 19.0~25.0 (σ20)
 【葉体】 最大 290mm 平均 72mm
 【プランクトン】 0.1~0.2ml/100L で少なめ(主体:スケルト、オドンテラなど珪藻類)

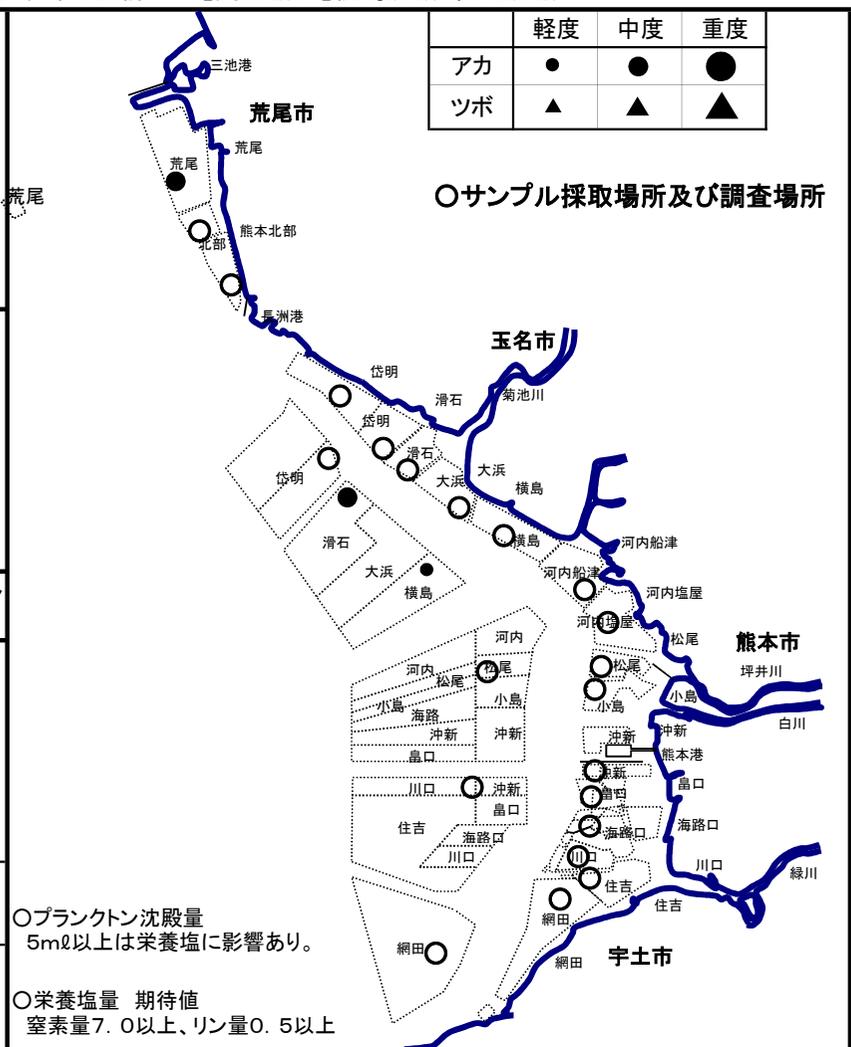
☆ 本日の調査で、アカは3地点で確認しました。
 ☆ ベタ漁場の多くで、初摘採が本格化し製品は概ね良好です。
 ☆ 全域で摘採サイズに達しており、伸び過ぎた網が多く、多くのベタ漁場で見られました。
 ☆ 一部の支柱漁場で芽流れが発生していました。

対 策

☆ 伸び過ぎた網や低張りした網は、アカの感染と拡大が懸念され、今後の気象情報では週明けからは気温が上がる予報となっていることから、アカの感染後は蔓延の恐れが高くなり、品質低下と生産低下が心配されます。品質保持及び病害対策のため、伸ばし過ぎには特に注意し、早め早めの摘採を心がけ下記の対策を行いましょ。

① アカの感染を遅らせるため摘み残しは短めに心がけましょ。
 ② アカが肉眼視された場合は、干出を強化しアカを干し殺してください。
 ③ アカの感染と拡大を防ぐため、活性処理を行いましょ。
 ④ アカが大量感染した網は、漁場から速やかに撤去し、二次感染を防ぎましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	150	50		+	+	++	-	0.1
		多い	100	50		+	-	-	-	0.2
		多い	140	75		++	-	-	-	0.1
		普通	160	50		+	+	-	-	0.1
		普通	100	40		+	-	-	-	0.1
		普通	100	35		+	-	-	-	0.2
		普通	120	70		+	-	-	-	0.1
岱明[鍋] 滑石 横島	ベタ	普通	200	100		+	+	-	-	0.2
		多い	90	40		+	-	++	-	0.2
		普通	100	35		++	-	+	-	0.2
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	多い	150	90		-	-	-	-	0.1
		普通	90	50		-	-	-	-	0.1
		普通	220	120		+	-	-	-	0.1
		張込無し				-	-	-	-	0.1
		普通	120	70		-	+	-	-	0.1
		普通	290	150		-	-	-	-	0.1
		普通	130	60		-	-	-	-	0.1
		普通	130	65		-	-	-	-	0.1
		普通	240	100		-	-	-	-	0.1
		普通	90	35		-	-	-	-	0.1
松尾 川口B 網田	ベタ	普通	130	80		-	-	-	-	0.1
		普通	250	120		-	-	-	-	0.1
		少ない	120	60		++	-	-	-	0.1



【その他情報】
異物混入と異味異臭防止の為、加工場の清掃と機械の点検・洗浄を行いましょ。

栄養塩(12/3 第9号)						次回の栄養塩調査は 今週12月10日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	21.7	1.0	11.5	0.7	16.6	0.8	
凡例	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度						

※ あくまでも本日も採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第10号

令和1年12月9日
(10月26日採苗開始から44日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】岱明漁協・川口漁協

現状

【水温】昨日の平均で15.7℃(平年値14.9℃ 0.8℃高め) 長浜沖ピロボデータ
 【比重】 21.0~25.0 (σ20)
 【葉体】 最大 380mm 平均 91mm
 【プランクトン】 0.1~0.6ml/100L で少なめ(主体:スケルトンなど珪藻類)

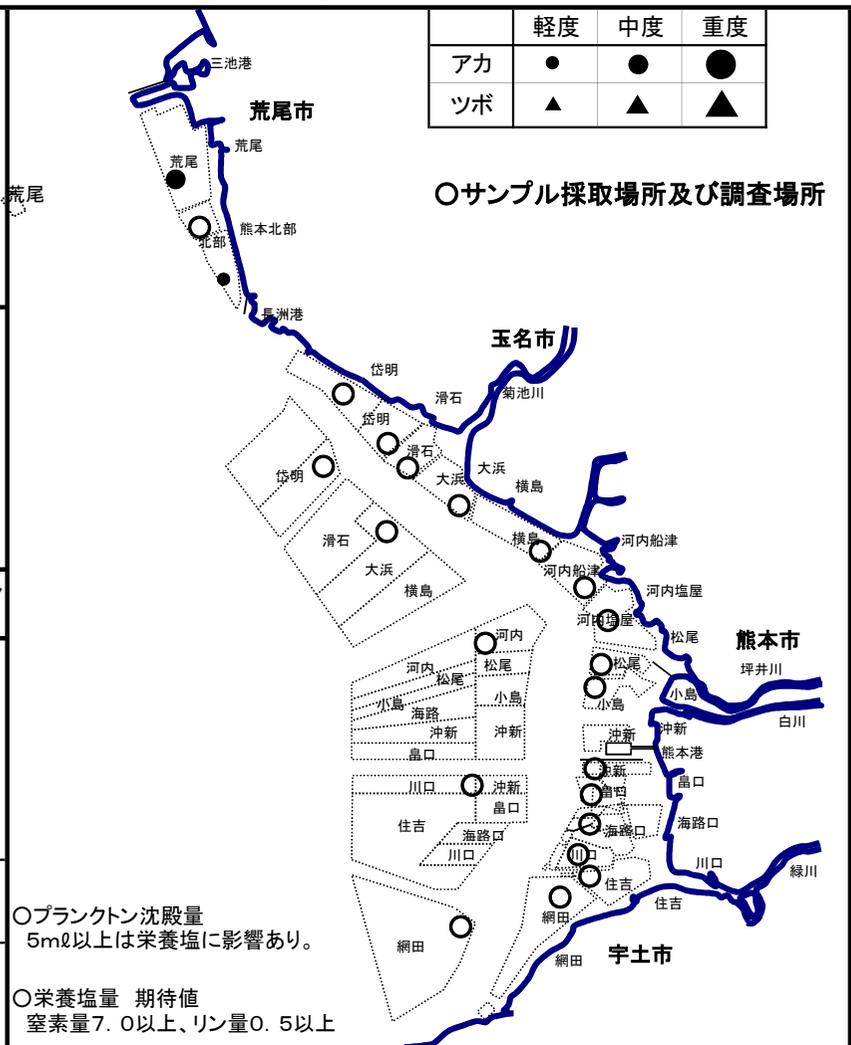
☆ 本日の調査で、アカは2地点で確認しました。
 ☆ 摘採が各漁場で本格化し、一部の漁場で2回摘みが始まりました。
 ☆ 一部の支柱漁場で芽流れが発生していました。
 ☆ 秋芽網撤去日12月26日まで、冷凍網出庫日12月29日からと決定されました。

対策

☆ 今後の気象情報では週末から来週は気温が上がる予報となっていることから、アカに感染した場合には蔓延の恐れがあり、品質低下と生産低下が心配されます。秋芽網撤去日までしっかり生産を行うため、伸ばし過ぎには特に注意し、早め早めの摘採を心がけ下記の対策を行いましょ。

① アカの感染を遅らせるため摘み残しは短めに心がけましょ。
 ② アカが肉眼視された場合は、干出を強化しアカを干し殺してください。
 ③ アカの感染と拡大を防ぐため、活性処理を行いましょ。
 ④ アカが大量感染した網は、漁場から速やかに撤去し、二次感染を防ぎましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		二次芽個/cm	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	250	95		+++	-	++	-	0.1
		少ない	150	70		++	-	-	-	0.1
		普通	110	60		+	-	+	-	0.1
		普通	230	150		-	-	-	-	0.2
		普通	195	80		-	-	-	-	0.2
		普通	50	10		-	-	-	-	0.2
		普通	200	80		+	-	-	-	0.2
岱明[高道] 大浜	ベタ	普通	140	100		-	-	-	-	0.1
		多い	270	90		-	-	-	-	0.1
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	多い	140	100		+	-	-	-	0.1
		普通	380	130		+	-	-	-	0.1
		多い	190	110		-	-	-	-	0.1
		普通	120	50		-	+	-	-	0.4
		普通	200	120		++	+	-	-	0.1
		普通	220	150		+	-	-	-	0.6
		普通	170	70		+	-	-	-	0.2
		多い	120	60		-	-	-	-	0.2
		普通	260	90		+	-	-	-	0.1
		普通	140	90		-	-	-	-	0.1
		河内 川口B 網田	ベタ	普通	120	100		+	-	-
多い	200			100		+	-	-	-	0.2
普通	260			80		++	-	-	-	0.4



【その他情報】
異物混入と異味異臭防止の為、加工場の清掃と機械の点検・洗浄を行いましょ。

栄養塩(12/3 第9号)						次回の栄養塩調査は 今週12月10日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	21.7	1.0	11.5	0.7	16.6	0.8	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
(アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第11号

令和1年12月12日

(10月26日採苗開始から47日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】滑石漁協・松尾漁協

現 状

【水温】昨日の平均で15.2℃ (平年値14.7℃ 0.5℃ 高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 21.0~25.0 (σ20)

【葉体】 最大 340mm 平均 90mm

【プランクトン】 0.1~0.8ml/100L で少なめ (主体: スケルトなど珪藻類)

☆ 本日の調査で、アカは6地点で確認し拡大しています。

☆ 摘採はベタ漁場で本格化し、支柱漁場でも伸び過ぎた網が多く見られました。

☆ 製品で黒等級やクモリ等級が発生しています。(伸ばし過ぎに注意しましょう。)

☆ 秋芽網撤去日12月26日まで、冷凍網出庫日12月29日からと決定されてます。

対 策

☆ 今後の気象情報では週末から来週中は気温が上がり降雨の予報となっていることからアカに感染した場合には蔓延の恐れがあり、生産低下と品質低下が心配されます。秋芽網撤去日までしっかり生産を行うため、伸ばし過ぎには注意し、病害対策及び製品向上(クモリ対策)に努め、早めの摘採及び早めの管理を心がけ下記の対策を行いましょ。

① アカの感染を遅らせるため摘み残しは短めに心がけましょ。

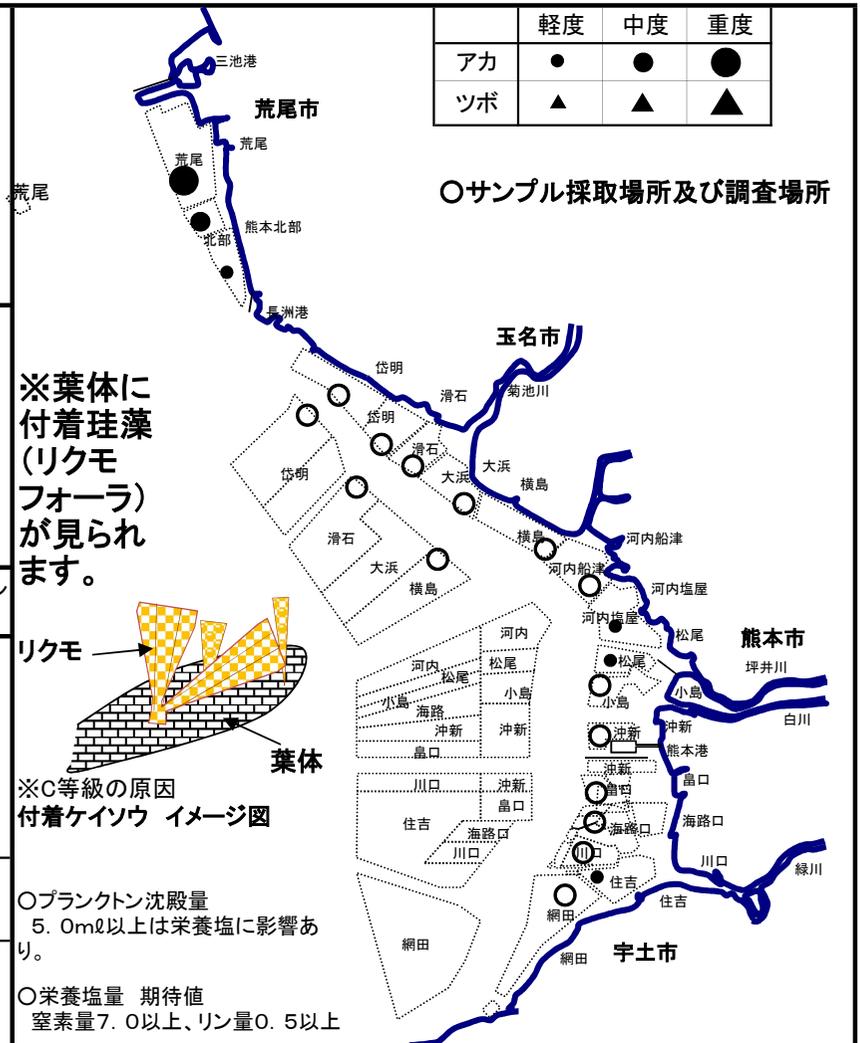
② アカが肉眼視された場合は、干出を強化しアカを干し殺してください。

③ アカの感染と拡大を防ぐため、活性処理を行いましょ。

④ アカが大量感染した網は、漁場から速やかに撤去し、二次感染を防ぎましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	150	65	+	++	-	+++	-	0.1
		普通	250	120	-	-	-	++	-	0.2
		多い	170	80	+	-	-	+	-	0.2
		普通	180	90	+	++	-	-	-	0.2
		普通	150	80	-	-	-	-	-	0.2
		普通	100	30	-	+	-	-	-	0.2
		普通	260	110	-	+	-	-	-	0.4
岱明[鍋] 滑石 横島	ベタ	多い	80	40	++	-	-	-	-	0.4
		普通	140	70	++	+++	-	-	-	0.3
		普通	170	70	+	-	+	-	-	0.4
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	多い	250	130	+	+	-	-	-	0.2
		多い	340	190	-	-	-	+	-	0.3
		普通	230	130	+	+	-	+	-	0.6
		普通	90	50	+	++	-	-	-	0.4
		普通	130	50	+	++	+	-	-	0.6
		普通	235	160	-	-	-	-	-	0.2
		普通	180	90	-	++	-	-	-	0.4
		普通	180	100	-	-	-	-	-	0.4
		普通	260	110	-	++	-	+	-	0.8
普通	140	60	+	+	-	-	-	0.4		

時化の為、欠測。



【その他情報】
異物混入と異味異臭防止の為、加工場の清掃と機械の点検・洗浄を行いましょ。

栄養塩(12/10 第10号)						次回の栄養塩調査は 今週12月17日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	11.7	0.9	10.6	0.8	11.2	0.8	
凡例	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度						

※ あくまでも本日も採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第12号

令和1年12月16日

(10月26日採苗開始から51日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】横島漁協・川口漁協

現 状

【水温】昨日の平均で14.7℃(平年値14.7℃ 平年並み 長洲沖パイロポデータ)
 【比重】 19.5~25.0 (σ20)
 【葉体】 最大310mm 平均115mm
 【プランクトン】 0.1~2.0ml/100L で少なめ(主体:スケルトなど珪藻類)

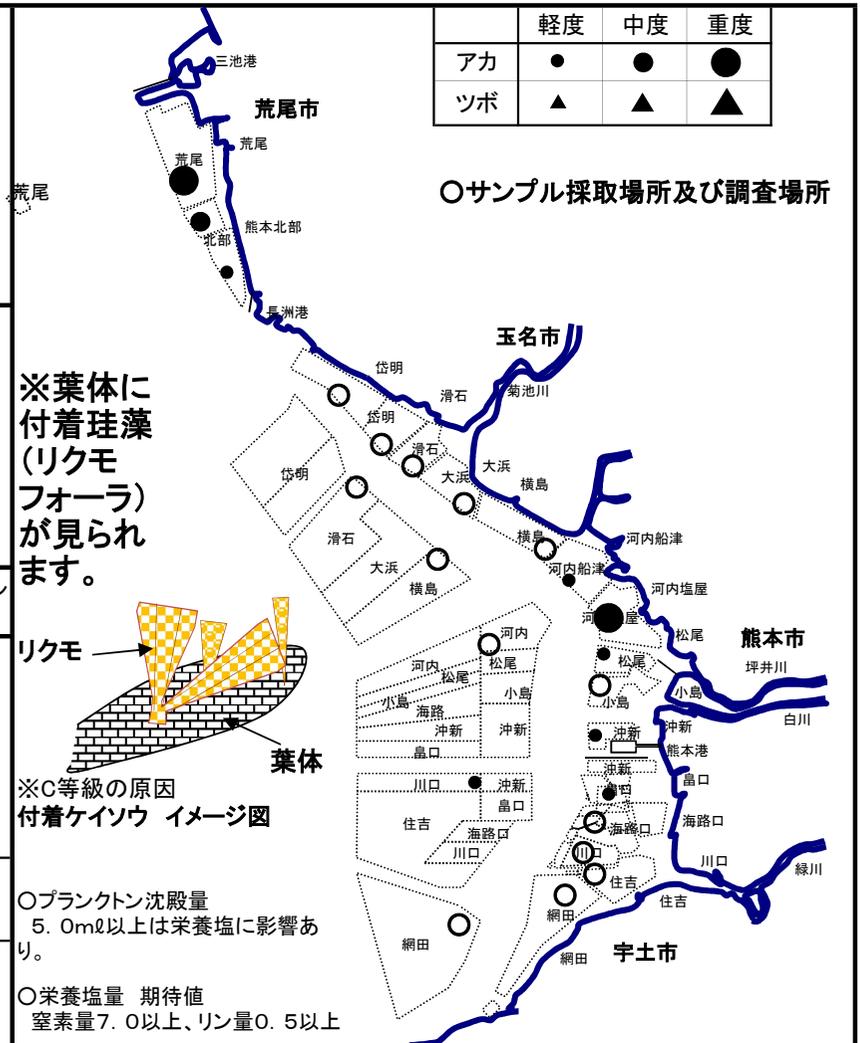
☆ 本日の調査で、アカは9地点で確認しました。
 ☆ 製品で黒等級やクモリ等級が発生しています。(伸ばし過ぎに注意しましょう。)
 ☆ 摘採は本格化しました。また、秋芽網の撤去が一部の漁場で始まりました。
 ☆ 秋芽網撤去日12月26日まで、冷凍網出庫日12月29日からと決定されてます。

対 策

☆ 今後の気象情報では週中まで気温が高く、その後は降雨が多い予報となっていることや小潮期に重なることからアカに感染した場合には、急速に拡大し蔓延化の恐れがあります。秋芽網撤去日までしっかり生産を行うため伸ばし過ぎには注意し、病害対策及び製品向上(クモリ対策)に努め、早めの摘採と管理に努め下記の対策を行いましょ。

① アカの感染を遅らせるため摘み残しは短めに心がけましょ。
 ② アカが肉眼視された場合は、干出を強化しアカを干し殺してください。
 ③ アカの感染と拡大を防ぐため、活性処理を行いましょ。
 ④ アカが大量感染した網は、漁場から速やかに撤去し、二次感染を防ぎましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	形態異常	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	165	100	+	++	-	++	-	0.7
		普通	270	125	-	+++	-	++	-	0.8
		普通	110	80	-	+++	-	+	-	0.6
		多い	110	50	-	+++	-	-	-	0.3
		普通	220	65	-	++	-	-	-	0.6
		少ない	70	50	-	-	-	-	-	0.5
		普通	170	100	-	++	-	-	-	0.2
		多い	250	70	-	-	-	-	-	0.1
滑石 横島	ベタ	普通	270	180	+++	++	-	-	-	0.3
		普通	225	150	-	-	-	-	-	0.4
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	170	150	++	+	-	+	-	0.3
		多い	260	120	+	-	-	+++	-	0.3
		多い	300	200	+	++	-	+	-	0.6
		普通	130	100	-	+	+	-	-	0.7
		多い	210	140	+	+	-	+	-	0.4
		普通	140	100	-	++	-	+	-	0.8
		普通	170	100	+	-	+	-	-	1.0
		普通	310	210	+	+	+	-	-	2.0
		普通	180	80	+	+	-	-	-	1.4
		普通	220	100	+	-	-	-	-	1.0
河内 川口B 網田	ベタ	普通	150	80	+	-	-	-	-	0.6
		普通	280	150	+	+	+	+	-	0.6
		普通	200	150	++	-	-	-	-	2.0



【その他情報】
 撤去したノリ網は周辺住民の迷惑とならないように、微生物処理など衛生的に処理を行いましょ。

栄養塩(12/10 第10号)						次回の栄養塩調査は 今週12月17日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	11.7	0.9	10.6	0.8	11.2	0.8	
凡例	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密 (アオ・汚れ・ツボ・アカ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度						

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第13号

令和1年12月19日
(10月26日採苗開始から54日経過)

【調査機関】 熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】 大浜漁協・松尾漁協

現 状

【水温】 昨日の平均で15.1℃ (平年値13.7℃ 平年より1.4℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 11.0~24.5 (σ20)

【葉体】 最大 310mm 平均 100mm

【プランクトン】 0.1~2.4ml/100L で少なめ (主体: スケルト、ニッチアなど珪藻類)

☆ 本日の調査で、アカは9地点で確認しました。

☆ 摘採は多くの漁場で本格化しましたが、製品で黒・クモリ等級が発生しています。

☆ 付着珪藻 (リクモフォーラ) がベタ漁場を中心に見られます。

☆ 秋芽網の撤去が多くの漁場で本格化しました。

対 策

☆ 小潮になっていることからアカの感染と拡大 (蔓延) が懸念されます。また、気象情報では週末から来週中にかけて降雨の予報となっていることから、病害対策及び品質保持 (クモリ対策) に努め、秋芽網撤去日 (ハタキ) までしっかりと生産を行いましょ。

① 伸ばし過ぎに注意し、早めの摘採を行いましょ。

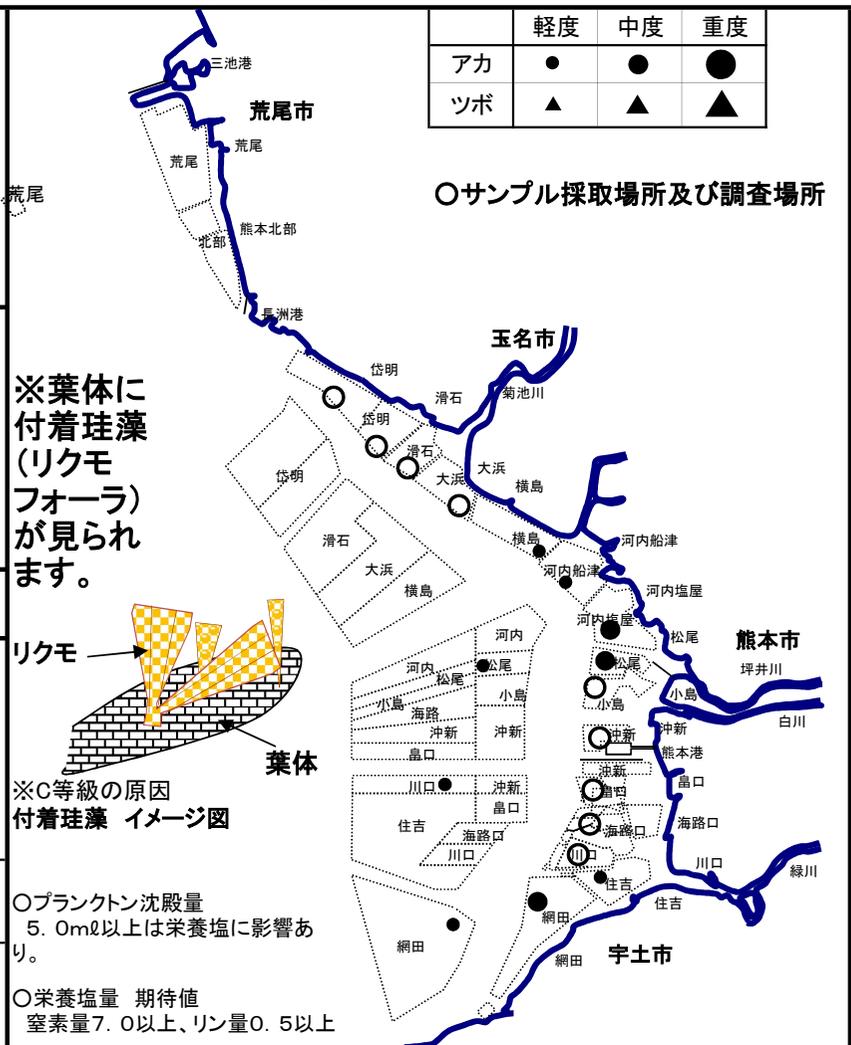
② アカに感染した網は、早急に摘採を行いましょ。

③ アカに大量感染した網は、放置網にならないよう速やかに漁場から撤去しましょ。

④ 秋芽網の撤去日が近づいています。計画的に作業を行いましょ。

⑤ 撤去した網は、周辺住民に迷惑が掛からないように、衛生的に処理を行いましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長 (mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高]	支柱	普通	150	50	+	+	-	-	0.3	時化の為、欠測。
		普通	130	95	-	-	-	-	0.2	
		普通	130	85	++	-	-	-	0.4	
		普通	120	80	-	+	-	-	0.1	
		多い	250	120	-	-	+	-	0.1	
滑石 大浜 横島	支柱	普通	150	50	+	+	-	-	0.3	時化の為、欠測。
		普通	130	95	-	-	-	-	0.2	
		普通	130	85	++	-	-	-	0.4	
		普通	120	80	-	+	-	-	0.1	
		多い	250	120	-	-	+	-	0.1	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田 松尾 川口B 網田	支柱	多い	250	160	-	-	+	-	0.4	時化の為、欠測。
		普通	183	100	-	-	++	-	0.4	
		普通	310	200	+	-	++	-	0.4	
		普通	250	80	-	-	-	-	1.0	
		普通	95	35	+	-	-	-	0.4	
		普通	45	20	+	-	-	-	0.6	
		普通	200	100	+	-	-	-	2.4	
		普通	140	70	+	-	-	-	1.2	
		多い	260	180	-	-	+	-	1.6	
		普通	180	130	++	-	++	-	2.0	
網田 川口B 網田	ベタ	普通	110	60	++	-	+	-	0.6	時化の為、欠測。
		普通	250	150	+	-	+	-	0.4	
		普通	170	100	+++	+	+	-	2.4	



【その他情報】

秋芽網撤去日 12月26日まで、冷凍網出庫日 12月29日から

μg-at/L	栄養塩 (12/17 第11号)						次回の栄養塩調査は 今週12月24日(火) 発表予定です。
	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量	
支柱	13.6	0.8	9.0	0.6	11.3	0.7	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
(アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計 (精度±2) の測定結果です。

ノリ養殖速報 第14号

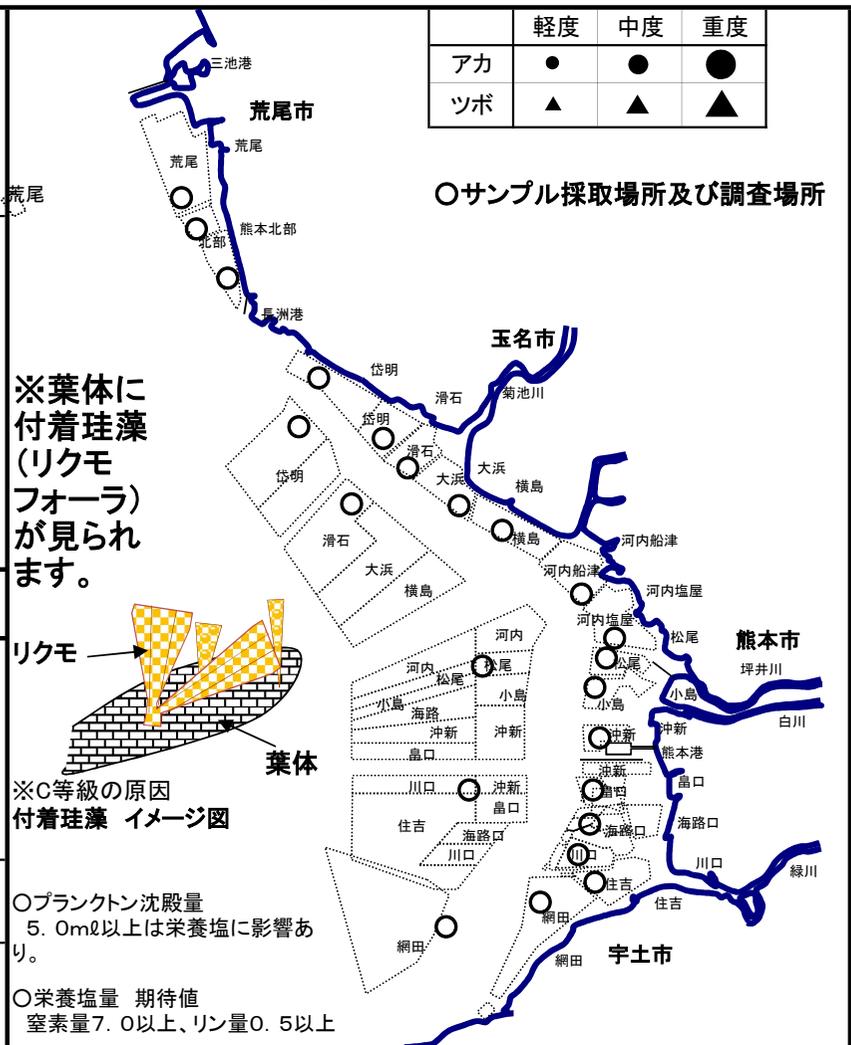
令和1年12月26日
(10月26日採苗開始から61日経過)

【調査機関】 熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】 滑石漁協・松尾漁協

現状
 【水温】 昨日の平均で14.3℃ (平年値13.2℃ 平年より1.1℃高め 長洲沖パイロボデー)
 【比重】 20.0~24. (σ20)
 【葉体】
 【プランクトン】 0.1~0.8ml/100L で少なめ (主体: キート、スケルトなど珪藻類)
 ☆ 秋芽網の撤去が概ね完了していました。

対策
 ☆ 気象情報では、出庫後からの天気は概ね良好の予報となっており、31日は時化になる予報となっています。水温予報では向こう2週間は平年より高めで推移する予報となっていることから、伸び生育は良好と思われませんが、冷凍網(種網)の健全度は育苗期に受けた栄養不足による形態異常など、その後遺症を受けた冷凍網(種網)が多いことからノリ葉体の引きの弱さ及び細胞壁の弱さが心配されるため、出庫後は十分に観察し検鏡するなど持ち網を把握し、下記の内容に注意して養殖管理に努めて下さい。
 ① 病害対策として、秋芽網で使用した伸子棒(浮竹)は洗浄・殺菌してから使用して下さい。
 ② ノリ葉体がよく徒長し細胞壁が弱くなると、クモリ系の製品に繋がります。また、育苗期に形態異常(後遺症)を受けた冷凍網(種網)は細胞壁が弱いことから、クモリ・スミノリ症が懸念されます。対策とし

組合	漁場	時刻	水温	比重	プランクトン沈殿量					備考
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	10:16	14.2	24.0	0.2					
		10:09	14.0	24.0	0.6					
		10:02	14.1	24.0	0.6					
		9:43	14.3	23.0	0.1					
		9:34	14.9	24.0	0.4					
		9:25	14.9	24.0	0.2					
岱明[鍋] 滑石	ベタ	10:43	14.9	24.0	0.2					
		10:58	14.9	24.0	0.1					
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	10:22	13.9	22.5	0.4					
		10:30	13.6	20.0	0.2					
		9:05	14.7	22.0	0.6					
		9:10	14.2	20.0	0.4					
		9:16	14.2	20.0	0.4					
		9:24	15.0	22.0	0.4					
		9:29	15.3	23.0	0.2					
		9:32	14.9	22.0	0.4					
松尾 川口B 網田	ベタ	10:13	14.6	22.0	0.4					
		10:01	14.7	23.0	0.2					
		9:49	15.7	23.0	0.8					



【その他情報】
 撤去した網は、周辺住民に迷惑が掛からないように、微生物処理など衛生的に管理を行いましょう。

栄養塩(12/24 第12号)						次回の栄養塩調査は 1月7日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	15.5	0.9	10.6	0.7	13.1	0.8	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第15号

令和2年1月7日

(12月29日冷凍網出庫から9日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・玉名市水産課 / 【調査協力】大浜漁協・松尾漁協

現 状

【水温】昨日の平均で13.4℃(平年値11.8℃ 平年より1.6℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 19.5~25.0 (σ20)

【葉体】 最大 220mm 平均 63mm

【プランクトン】 0.1~1.3ml/100L で少なめ(主体:スケルトンなど珪藻類)

☆ 本日の調査で、病害は未確認、伸び・色合い共に生育は概ね良好でした。
 ☆ 一部の漁場で初摘採が始まり、製品は良好です。また、摘採間近の網が多くの漁場で見られました。
 ☆ 芽流れが河川水の影響を受ける支柱・ベタ漁場で発生しています。
 ☆ 支柱漁場への展開作業が各漁場で行われています。
 ☆ 基部が細い網や形態異常(チヂレ)が見られました。

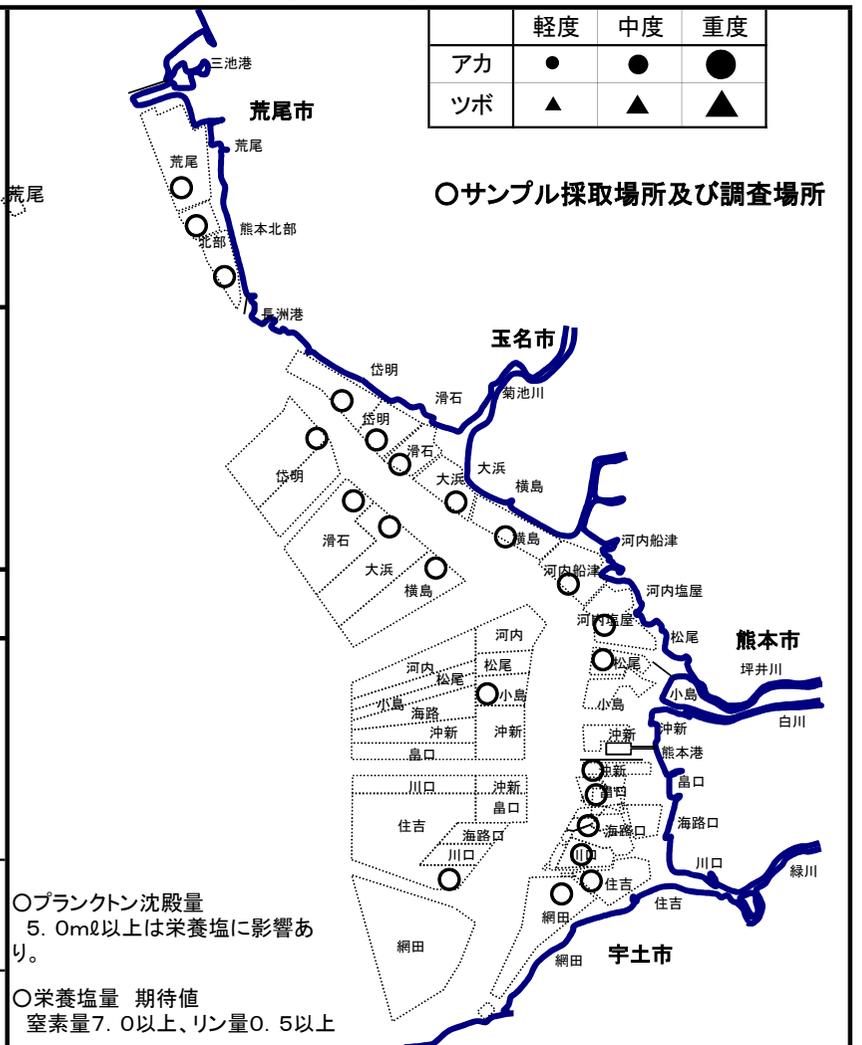
対 策

☆ 同日10日間の気象情報では平年より気温が高い予報となっており生育は良好と思われそうですが、曇りや雨が多い天気予報となっていることから病害の感染が予想されます。下記の点に注意し管理に努めて下さい。

① 冷凍からはクモリ・スミノリが予想されます。また伸ばしすぎると細胞壁が弱くなるので、さらに発生リスクが高くなることから、活性処理や適正干出を行い細胞壁を強くするなど早めの管理を行いましょう。

② 芽流れ(パリカン症)が河川水の影響を受けやすい漁場では重度で予想されるため、網の展開タイミングに注意し水面下30cm以上沈めるなど対策を行いましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	多い	150	60	+	-	-	-	0.2	サンプル無
		普通	180	110	-	-	-	-	0.2	
		多い	130	40	-	-	-	-	0.1	
		普通	60	30	-	+	-	-	0.1	
		普通	140	60	-	-	-	-	0.2	
		普通	160	40	+	-	-	-	0.1	
		普通	180	80	-	-	-	-	0.2	
岱明[鍋] 滑石 大浜 横島	ベタ	普通	180	60	+	-	-	-	0.1	
		多い	200	80	+	-	-	-	0.2	
		普通	170	80	-	-	-	-	0.2	
		多い	145	60	-	-	-	-	0.8	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田 小島 住吉	支柱	普通	220	120	-	-	-	-	0.6	
		普通	130	80	-	-	-	-	0.6	
		普通	170	90	-	-	-	-	0.2	
		普通	150	50	-	-	-	-	0.1	
		普通	72	40	-	-	-	-	0.1	
		普通	120	40	+	-	-	-	0.1	
		多い	150	40	-	-	-	-	0.1	
		普通	135	65	-	-	-	-	0.1	
		普通	100	40	+	-	-	-	0.1	
		普通	110	90	-	-	-	-	1.3	
小島 住吉	ベタ	普通	110	90	-	-	-	-	1.3	
		普通	110	40	-	-	-	-	0.6	



○プランクトン沈殿量 5.0ml以上は栄養塩に影響あり。

○栄養塩量 期待値 窒素量7.0以上、リン量0.5以上

【その他情報】 異物混入と異味異臭防止の為、加工場の清掃と機械の点検及びホース類・ミス・スポンジ・スノコ・保水袋など洗浄を行いましょう。

栄養塩(1/7 第13号)						次回の栄養塩調査は 来週1月14日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	15.2	0.7	11.1	0.5	13.2	0.6	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第16号

令和2年1月16日

(12月29日冷凍網出庫から18日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】横島漁協・川口漁協

現 状

【水温】昨日の平均で12.3℃（平年値11.2℃ 平年より1.1℃高め 長洲沖パイロボデー）
 【比重】 20.5~25.0 (σ20)
 【葉体】 最大 400mm 平均 100mm
 【プランクトン】 0.2~1.2ml/100L で少なめ（主体：キート、スケルトなど珪藻類）

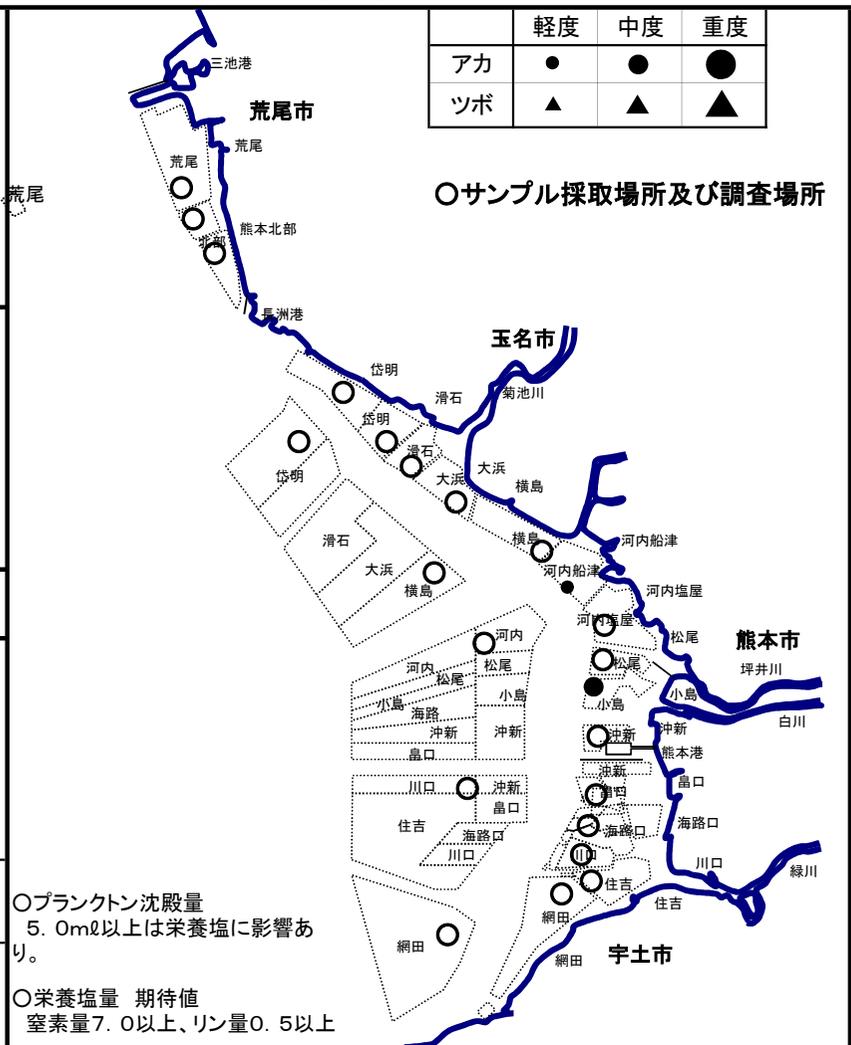
☆ 本日の調査で、アカは2地点で確認しました。
 ☆ 初摘採がベタ漁場で本格化し、支柱漁場では、摘採間近の網が多く見られました。
 ☆ 製品はマル・クモリ系が中心となっています。
 ☆ 芽流れが河川水の影響を受ける支柱・ベタ漁場で発生しています。

対 策

☆ 向日10日間の気象情報では来週中頃から気温が高くなる予報となっており、水温が平年より高めで推移していることからアカの感染と拡大が予想されます。病害対策及びクモリ対策他を下記の点に注意して管理に努めて下さい。

- ① アカの感染を防ぐため、摘採サイズに達した網から早めの摘採と活性処理を行いましょ。
- ② クモリノリは干出不足や光線不足及び伸び過ぎが大きな要因となっています。引きの強さを確認し漁場特性に合わせて適正な干出水位及び表面浮動に戻しクモリ軽減に努めましょ。
- ③ 芽流れを受けやすい漁場では表面浮動に注意し、水面下30cm以上に沈めましょ。
- ④ 抄きムラは焼きムラとなります。抄き装置のスノコ・保水袋の洗浄と点検を行いましょ。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考		
			最大	平均								
荒尾北部[牛] 荒尾北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	70	25	-	-	-	-	0.3			
		普通	125	60	-	-	-	-	0.5			
		多い	120	70	-	-	-	-	0.8			
		普通	135	45	-	-	-	-	1.2			
		普通	100	50	-	-	-	-	1.0			
		普通	310	200	-	-	-	-	0.4			
		普通	120	70	-	-	-	-	1.0			
		普通	140	80	-	-	-	-	0.2			
		岱明[鍋] 横島	ベタ	普通	60	30	+	-	-	-	0.5	
				普通	260	150	-	-	-	-	1.0	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	多い	300	150	-	-	+	-	0.4			
		普通	130	80	-	+	-	-	0.8			
		普通	280	200	-	-	-	-	0.6			
		普通	250	140	-	-	-	++	0.4			
		多い	160	70	++	-	-	-	0.3			
		多い	190	80	-	+	-	-	0.4			
		普通	125	80	-	-	-	-	0.4			
		普通	240	160	+	-	-	-	0.2			
		普通	175	120	-	-	-	-	0.2			
		普通	110	55	-	-	-	-	0.2			
河内 川口B 網田	ベタ	普通	400	200	-	-	-	-	0.4			
		普通	300	100	-	+	-	-	0.2			
		普通	140	70	+	-	-	-	0.4			



【その他情報】
 ノリ葉体に珪藻が重度に付着するとC等級になり、網の寿命も短くなりますので、早めの摘採と活性処理を心がけましょ。

栄養塩(1/15 第14号)							次回の栄養塩調査は 来週1月21日(火) 発表予定です。
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量	
支柱	16.8	0.8	13.0	0.6	14.9	0.7	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第17号

令和2年1月22日

(12月29日冷凍網出庫から24日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】大浜漁協・松尾漁協

現 状

【水温】昨日の平均で12.4℃(平年値10.6℃ 平年より1.8℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 22.0~25.5 (σ20)

【葉体】 最大 400mm 平均 100mm

【プランクトン】 0.1~3.1ml/100L で少なめ(主体:キート、スケルトなど珪藻類)

☆ ツボは6地点(軽度から重度)で初認し、感染が拡大しています。

☆ アカは4地点(軽度から中度)で確認しました。

☆ 摘採は早い網では3回摘みに入り、概ね全漁場で本格生産になりました。

☆ 製品はマル・クモリ系が依然として継続しています。

対 策

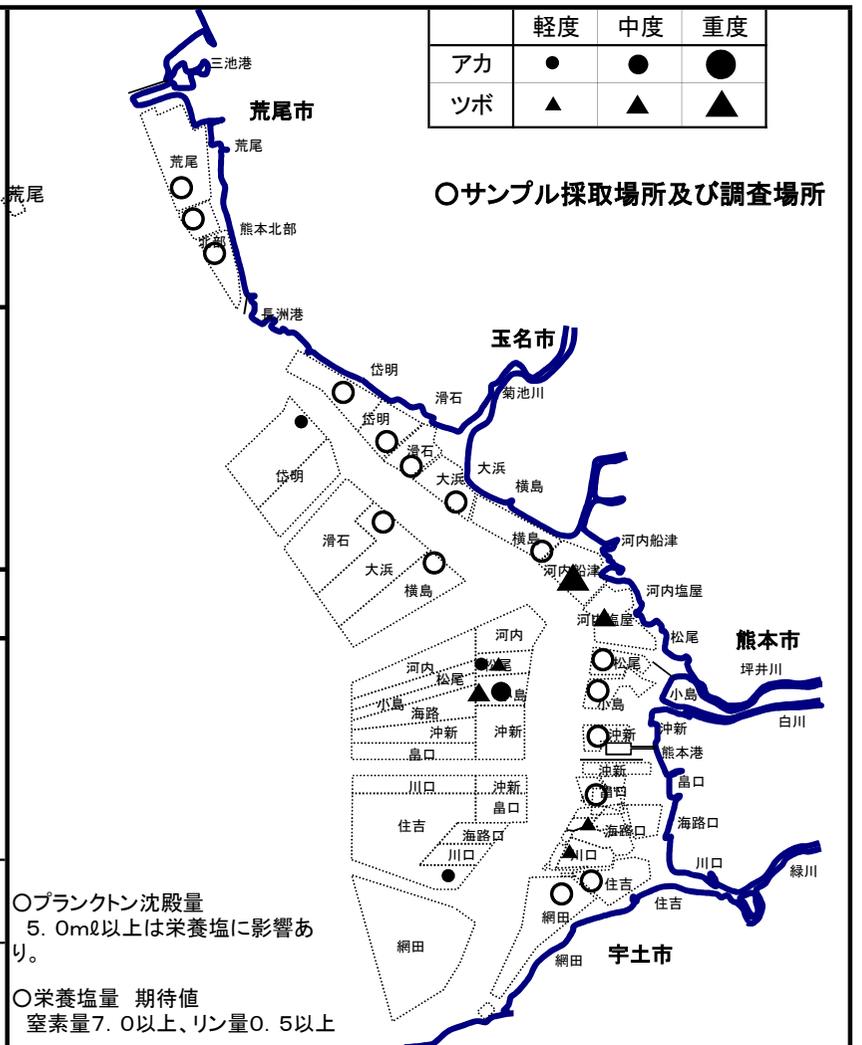
☆ 同日10日間の気象情報では気温が高くなる予報となっており、向こう1週間は降雨や曇の予報となっていることから、アカの感染と拡大が予想されます。またツボに感染すると伸び悩み及びC等級となりますので、下記の点に注意して全力で管理に努めて下さい。

① ツボの感染と拡大を防ぐため、短めでも全力で摘採を行い、二次感染の源を断ちましょう。

② アカの感染と拡大を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの摘採と活性処理を行いましょう。伸ばし過ぎは厳禁!!!

③ クモリノリは干出不足や光線不足及び伸ばし過ぎが大きな要因となっています。引きの強さを確認し、漁場特性に合わせて適正な干出水位及び表面浮動に戻しクモリ軽減に努めましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	110	60	-	-	-	-	0.2	
		普通	270	110	-	-	-	-	0.2	
		普通	95	65	-	-	-	-	0.2	
		多い	150	70	+	-	-	-	0.3	
		多い	250	140	-	-	-	-	0.4	
		普通	115	80	-	+	-	-	0.5	
		普通	280	90	-	+	-	-	0.5	
多い	300	150	-	-	-	-	1.8			
岱明[鍋] 大浜 横島	ベタ	普通	210	130	++	+	+	-	0.1	
少ない		170	70	+	-	-	-	0.2		
多い	220	160	-	-	-	-	-	0.5		
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	150	110	-	-	-	+++	3.1	
		普通	270	140	-	+	-	++	0.8	
		普通	140	80	+	-	-	-	2.6	
		普通	150	50	+	-	-	-	1.4	
		普通	186	105	+	-	-	-	0.8	
		普通	145	90	-	-	-	-	0.4	
		普通	170	110	-	-	-	+	0.2	
		普通	200	80	+	-	-	+	0.4	
普通	127	56	-	-	-	-	0.4			
普通	170	90	+	-	-	-	0.2			
小島 松尾 住吉	ベタ	普通	260	100	-	+	+	+	2.2	
		普通	230	130	++	-	++	++		
		多い	95	65	-	-	+	-	1.6	



【その他情報】
抄きムラは焼きムラとなります。抄き装置のスノコ・保水袋の洗浄と点検を行いましょう。

栄養塩(1/21 第15号)						次回の栄養塩調査は 来週1月28日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	13.1	1.5	11.2	0.6	12.2	1.1	
凡例	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度						

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第18号

令和2年1月30日
(12月29日冷凍網出庫から32日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】滑石漁協・川口漁協

現状

【水温】昨日の平均で13.2℃(平年値10.6℃ 平年より2.6℃高め 長洲沖パイロボデー)
 【比重】 20.0~24.0 (σ20)
 【葉体】 最大 400mm 平均 105mm
 【プランクトン】 0.1~1.5ml/100L で少なめ(主体:オドンテラ、キートなど珪藻類)

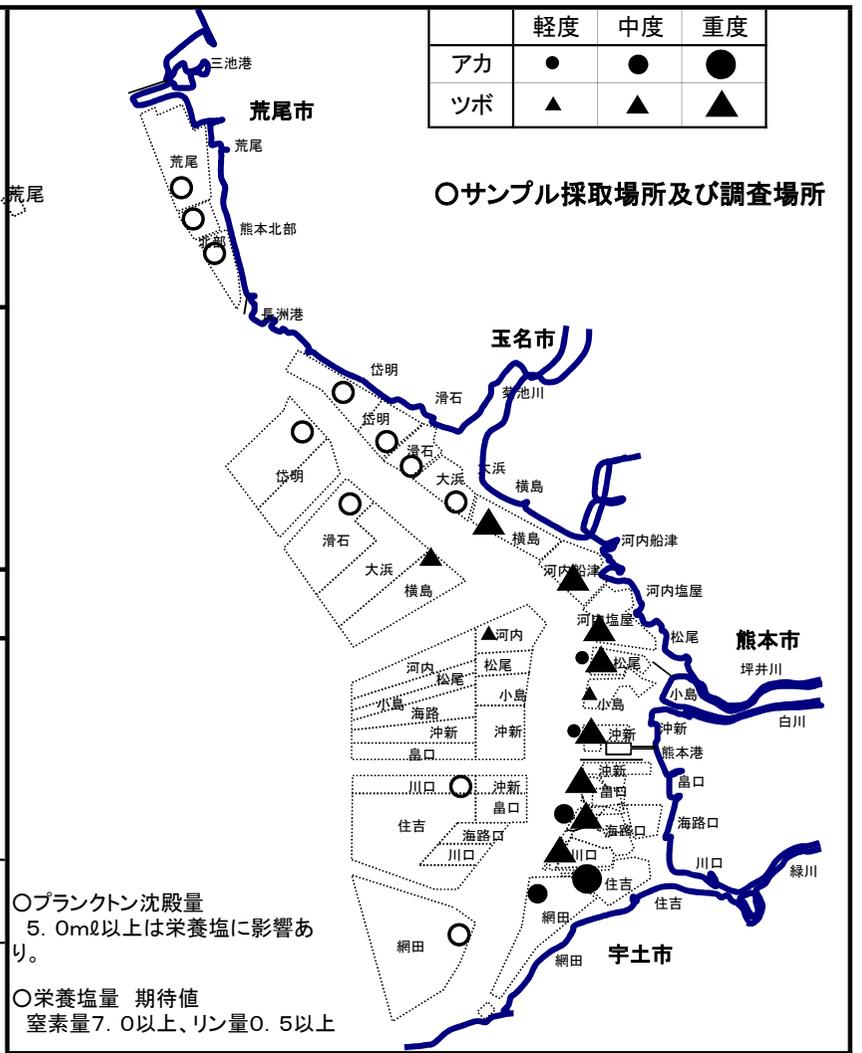
☆ ツボは11地点(軽度から重度)で確認し、感染が拡大しています。
 ☆ アカは5地点(軽度から重度)で確認しました。
 ☆ 摘採は、概ね全漁場で本格生産になりました。
 ☆ 製品はマル・クモリ系が継続しています。

対策

※ 同日10日間の気象情報は来週の中頃までは不変の予報となっておりますが、その後、週末より気温が高くなる予報となっていることから、アカの感染拡大及び蔓延化が予想されます。また、ツボに感染し重度となると伸び悩み及びC等級の要因となりますので、下記の点に注意して全力で摘採と管理に努めて下さい。

① ツボの感染と拡大を防ぐため、短めでも全力で摘採を行い、二次感染の源を断ちましょう。
 ② アカの感染と拡大を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの摘採と活性処理を行いましょう。伸ばし過ぎは厳禁!!
 ③ クモリノリは干出不足や光線不足及び伸ばし過ぎが大きな要因となっています。引きの強さを確認し、漁場特性に合わせて適正な干出水位及び表面浮動に厚しクモリ軽減に努めましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考		
			最大	平均								
荒尾北部[牛]、北部[長]、岱明[鍋]、岱明[高]、滑石、大浜、横島	支柱	普通	195	100	-	-	-	-	1.0			
		普通	260	140	-	-	-	-	0.7			
		多い	100	40	-	-	-	-	1.2			
		普通	210	100	-	-	-	-	0.8			
		普通	110	60	+	-	-	-	1.5			
		多い	170	120	-	-	-	-	1.4			
		多い	180	100	-	-	-	-	1.1			
		普通	210	130	-	-	-	+++	0.7			
		岱明、滑石、横島	ベタ	普通	120	70	+	-	-	-	0.5	
				普通	250	120	-	-	-	-	0.6	
多い	400			200	-	-	-	++	0.6			
河内[船]、河内[塩]、松尾、小島、沖新、島口、海路口、川口、住吉、網田	支柱	普通	160	70	+	+	-	+++	0.5			
		普通	250	130	-	-	-	+++	0.2			
		普通	220	100	+	-	+	+++	0.2			
		普通	280	130	-	-	-	+	0.2			
		普通	210	130	+++	+	+	+++	0.2			
		多い	290	200	-	-	-	+++	0.4			
		普通	210	50	-	-	++	+++	0.1			
		普通	200	120	+	-	-	+++	0.2			
		多い	220	120	-	-	+++	-	0.4			
		普通	140	60	-	+	++	-	0.6			
河内、川口B、網田	ベタ	普通	130	90	-	-	-	+	0.4			
		普通	80	60	++	-	-	-	0.1			
		普通	190	70	++	-	-	-	0.1			



【その他情報】
 抄きムラは焼きムラとなります。抄き装置のスノコ・保水袋の洗浄と点検を行いましょう。

栄養塩(1/28 第16号)

μg-at/L	支柱		ベタ		全体		次回の栄養塩調査は来週2月4日(火)発表予定です。
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量	
支柱	13.0	0.7	11.3	0.6	12.2	0.7	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第19号

令和2年2月6日

(12月29日冷凍網出庫から39日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】岱明漁協・松尾漁協

現 状

【水温】昨日の平均で12.8℃(平年値10.3℃ 平年より2.5℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 24.0~25.0 (σ20)

【葉体】 最大 300mm 平均 116mm

【プランクトン】 0.1~17ml/100L で二部会は多め(主体:スケルトン・キートなど珪藻類)

☆ ツボは17地点(軽度から重度)で確認し、重症化(生産不能)網が見られました。

☆ アカは17地点(軽度から重度)で確認し、全域に拡大していました。

☆ 摘採は、全漁場で本格生産になりました。

☆ 製品はC等級が見られ、マル・クモリ系が継続しています。

対 策

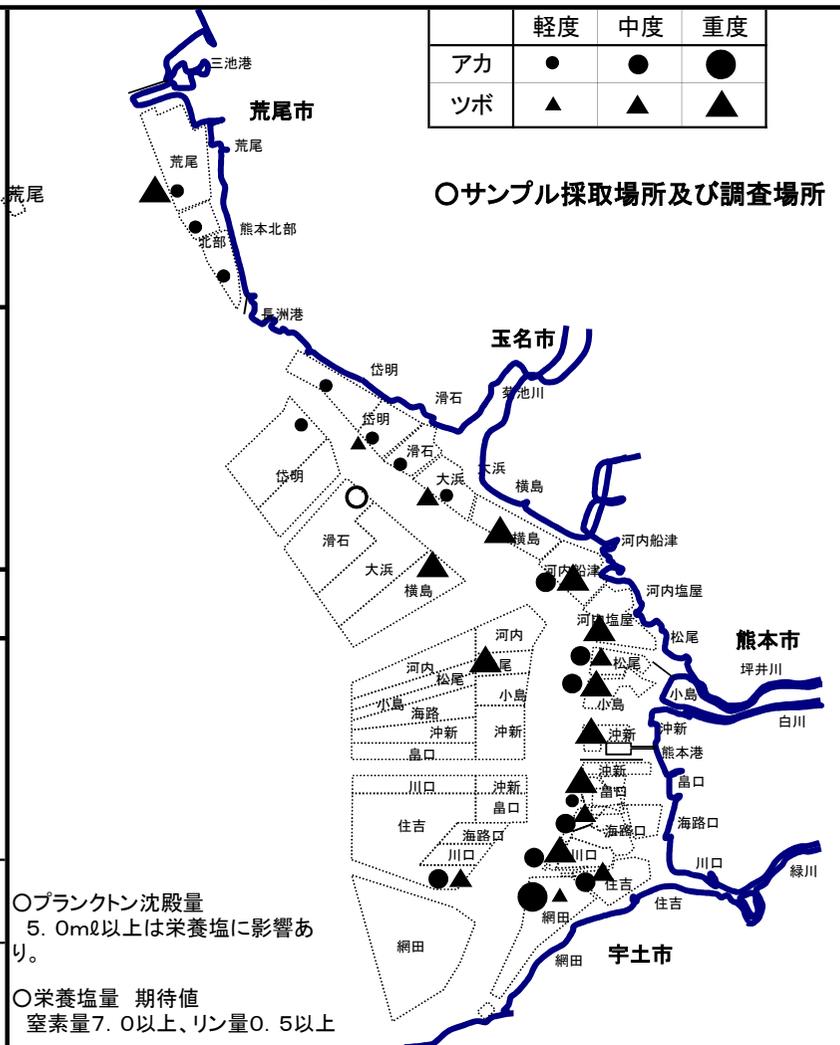
☆ 向日10日間の気象情報では来週初めから気温がかなり高くなる予報となっており、週中からは降雨の予報となっていることから、アカの蔓延(重症化)が予想されます。また、ツボに感染し重度となると伸び悩み及びC等級の要因となりますので、下記の点に注意して全力で摘採と管理に努めて下さい。

① ツボの感染と拡大を防ぐため、全力で早め早めの摘採を行い、二次感染を遅らせましょう。

② アカの拡大と蔓延を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの摘採と活性処理を行いましょう。(干出不足や伸ばし過ぎは厳禁!!)

③ アカ・ツボで重症化した網は、他網に迷惑となることから早急に漁場から撤去しましょう。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	210	130	+	-	+	+++	0.1	
		普通	270	160	+	-	+	-	0.1	
		普通	210	110	+	-	+	-	0.1	
		多い	170	120	+	-	+	-	0.1	
		普通	130	80	+	-	+	+	0.1	
		普通	235	130	+	-	+	-	0.2	
		普通	245	160	++	+	+	++	0.2	
		多い	240	100	-	-	-	+++	1.8	
		普通	280	120	+	-	+	-	0.1	
		多い	180	100	+	-	-	-	0.1	
滑石 横島	ベタ	多い	250	160	-	-	-	+++	0.2	
		多い	130	80	-	-	++	+++	15.0	
		普通	85	50	-	-	-	+++	17.0	
		普通	260	180	+	-	++	++	8.0	
		普通	220	150	+	-	++	+++	12.0	
		多い	170	130	-	-	-	+++	6.4	
		普通	155	90	-	-	+	+++	1.2	
		普通	250	100	-	-	++	++	2.6	
		多い	300	200	+	-	++	+++	2.4	
		普通	85	60	+	-	++	++	3.2	
網田 松尾 住吉	ベタ	多い	220	140	++	-	+++	+	2.8	
		普通	150	80	+	-	-	+++	7.0	
		普通	125	50	+	-	++	++	5.0	



【その他情報】
クモリノリは干出不足や光線不足及び伸ばし過ぎが大きな要因となっています。漁場特性に合わせ表面浮動に戻しクモリ軽減に努めましょう。

栄養塩(2/4 第17号)							次回の栄養塩調査は 来週2月12日(水) 発表予定です。
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量	リン量	
支柱	13.3	6.0	11.5	0.5	12.4	0.6	
凡例	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密 (アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度						

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第20号

令和2年2月13日
(12月29日冷凍網出庫から46日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】横島漁協・川口漁協

現状

【水温】昨日の平均で12.8℃(平年値10.3℃ 平年より2.5℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 24.0~25.0 (σ20)

【葉体】 最大300mm 平均116mm

【フロントン】 3.6~5.0<ml/100L で一部会では多め(玉体:スグレット・キートなど柱藻類)

☆ ツボは21地点、アカは19地点で確認し、全域に拡大及び蔓延していました。また病害の病勢は非常に強い状態です。(アカ・ツボともに遊走子を作っています。)

☆ 生産不能網(放置網)が一部の漁場で見られました。

☆ 生産は本格生産に入り、製品はC等級が増え、マル・クモリ系が継続しています。

対策

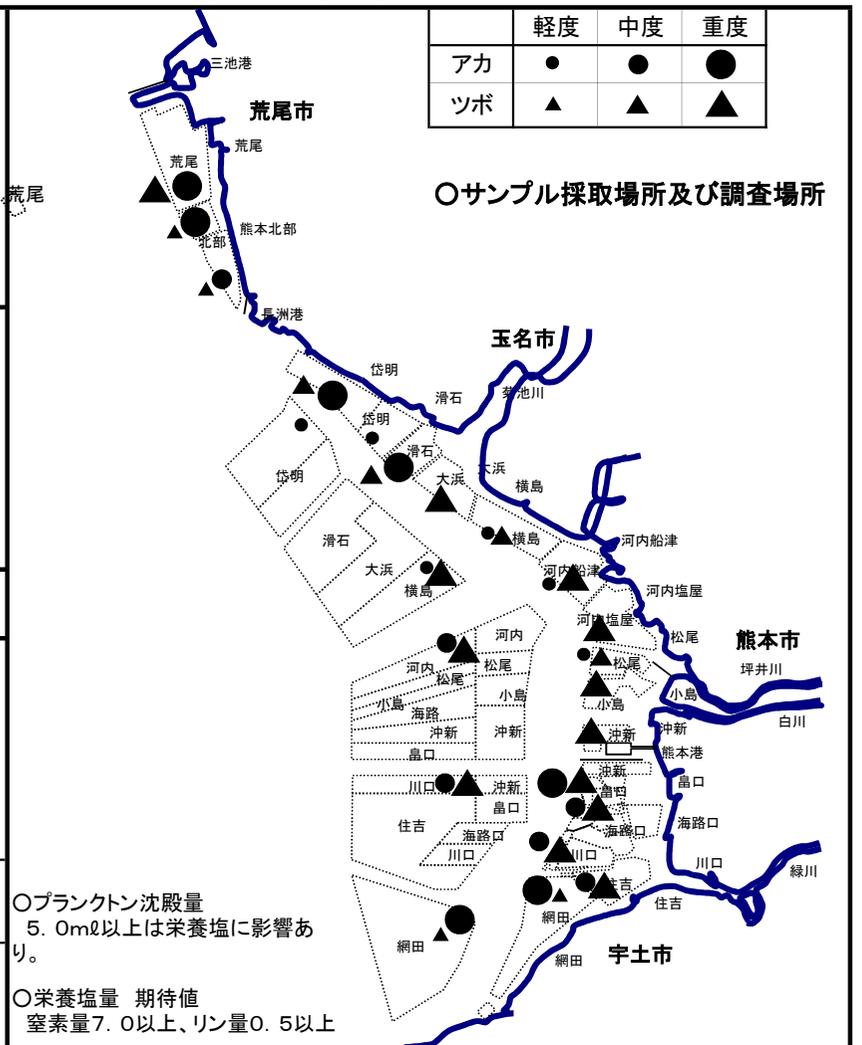
☆ 向日10日間の気象情報では週末にかけて気温はかなり高くなり、降雨の予報となっていることや、小潮期と重なることからアカの重症化が予想されます。今後も引き続き安定した生産を行うため、最大級に警戒し下記の点に注意して管理に努めて下さい。

① ツボの感染と拡大を防ぐため、全力で早め早めの摘採を行いましょ。

② アカの拡大と蔓延を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの摘採と活性処理を行いましょ。(干出不足や伸ばし過ぎは厳禁!!)

③ 生産不能網(放置網)は、病害の温床となり他網に迷惑となることから早急に漁場から撤去して下さい。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	210	100	-	-	+++	+++	38.0	
		普通	170	100	-	-	+++	+	40.0	
		普通	290	130	+	-	++	+	48.0	
		普通	160	55	-	-	+++	++	50<	
		普通	150	92	-	-	+	-	50<	
		普通	150	110	+	-	+++	++	50<	
		普通	220	120	-	-	-	+++	50<	
岱明[高] 横島	ベタ	普通	200	100	+	-	+	-	50<	
		多い	280	120	-	-	+	+++	28.0	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田	支柱	普通	180	80	+	+	+	+++	20.0	
		普通	230	140	+	-	-	+++	14.0	
		普通	210	110	+	-	+	++	7.6	
		普通	250	140	+	-	-	+++	11.6	
		多い	230	130	-	-	-	+++	5.8	
		普通	120	60	+++	-	+++	+++	11.0	
		普通	140	100	+	-	++	+++	22.0	
		普通	290	200	+	+	++	+++	14.4	
		普通	200	130	+	-	++	+++	6.8	
		普通	200	90	++	-	+++	+	5.0	
河内 川口B 網田	ベタ	多い	200	100	+	+	++	+++	13.8	
		多い	130	100	+	-	++	+++	3.6	
		普通	170	70	+++	-	+++	+	10.6	



【その他情報】
クモリノリは干出不足や光線不足及び伸ばし過ぎが大きな要因となっています。漁場特性に合わせ表面浮動に戻し、クモリ軽減に努めましょ。

栄養塩(2/13 第18号)						次回の栄養塩調査は 来週2月18日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	3.5	0.1	4.8	0.3	4.1	0.2	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
(アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第21号

令和2年2月20日

(12月29日冷凍網出庫から53日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課・熊本県水産研究センター / 【調査協力】岱明漁協・松尾漁協

現状

【水温】昨日の平均で11.7℃(平年値10.4℃ 平年より1.3℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 20.0~24.0 (σ20)

【葉体】 最大 300mm 平均 116mm

【プランクトン】 1.0~33ml/100L でかなり多め(主体:スケルトン・キートなど珪藻類)

★ ツハは23地点、アカは22地点で確認し、全域に蔓延してしましました。また、病害の病勢は非常に強い状態です。(アカ・ツボともに遊走子を作っています。)

☆ 製品は病害によりC等級が増え、生産不能網(放置網)が多くの漁場で見られました。

☆ プランクトン増加によりベタ及び支柱漁場の多くで赤潮状態でした

対策

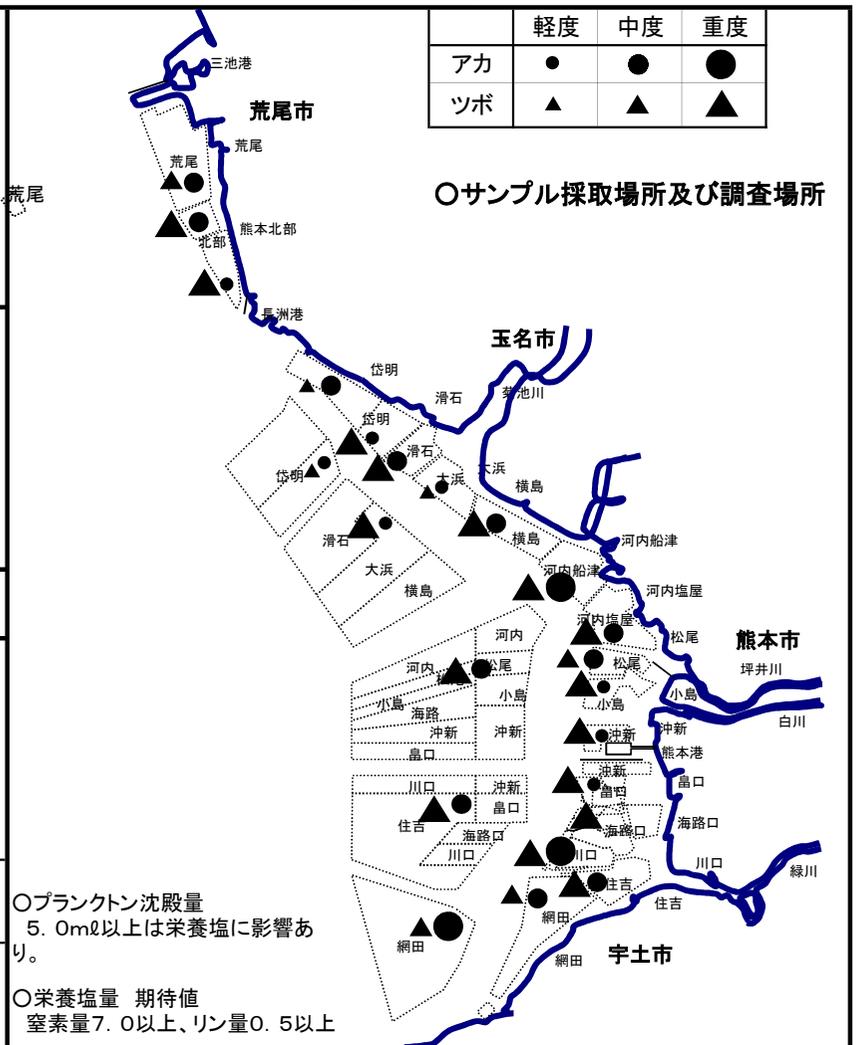
☆ 向日10日間の気象情報では、来週始めから気温がかなり高くなり、降雨の予報となっていることからアカの重症化が予想されます。今後も引き続き安定した生産を行うため、最大級に警戒し下記の点に注意して管理に努めて下さい。

① 病害の蔓延(重症化)を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの活性処理と早め早めの摘採を行いましょう。

② プランクトンの増加でベタ漁場を中心に色落ちが始まると思われます。色があるうちに全力で摘採を行いましょう。

③ 生産不能網は、病害の温床や他網に迷惑となります。早急に漁場から撤去して下さい。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾 北部[牛] 北部[長] 岱明[鍋] 岱明[高] 滑石 大浜 横島	支柱	普通	215	176	-	-	++	++	2.0	
		多い	135	110	++	-	++	+++	1.0	
		普通	180	90	+	-	+	+++	2.0	
		普通	120	90	+	-	++	+	12.0	
		普通	135	90	+	-	+	+++	24.0	
		普通	220	150	+	-	++	+++	18.0	
		普通	185	132	-	-	+	+	28.0	
岱明[高] 大浜	ベタ	普通	320	150	+	-	+	+	6.0	
		普通	250	160	+	-	+	+++	22.0	
河内[船] 河内[塩] 松尾 小島 沖新 島口 海路口 川口 住吉 網田 松尾 住吉 網田	支柱	普通	90	60	-	-	+++	+++	33.0	
		普通	120	70	-	-	++	+++	33.0	
		普通	240	150	-	-	++	++	28.6	
		普通	110	70	-	+	+	+++	32.4	
		普通	150	100	+	-	+	+++	27.0	
		普通	330	200	+	-	+	+++	7.0	
		普通	120	70	-	-	-	+++	10.8	
		多い	150	60	+	-	+++	+++	15.8	
		普通	250	150	-	+	++	+++	24.0	
		普通	90	40	-	+	++	++	32.0	
		松尾 住吉 網田	ベタ	普通	120	60	++	+	++	+++
少ない	100			50	++	-	++	+++	32.8	
普通	120			70	++	+	+++	++	24.8	



【その他情報】
切り流し行為は、海上保安部の取り締まり対象となり、漁船漁業者(網漁業者)の迷惑となるので絶対に行わないで下さい。

栄養塩()					次回の栄養塩調査は 来週2月26日(水) 発表予定です。		
μg-at/L	支柱		ベタ			全体	
	窒素量	リン量	窒素量	リン量		窒素量	リン量
支柱	(着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密	(アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度					

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。

ノリ養殖速報 第22号

令和2年2月27日

(12月29日冷凍網出庫から60日経過)

【調査機関】熊本県漁業協同組合連合会・熊本市水産振興センター・熊本県北広域本部水産課 / 【調査協力】滑石漁協・川口漁協

現状

【水温】昨日の平均で13.2℃(平年値11.1℃ 平年より2.1℃高め 長洲沖パイロボデー)

【比重】 19.5~25.0 (σ20)

【葉体】 最大 400mm 平均 90mm

【プランクトン】 10~46ml/100L でかなり多め(主体:スケルトン・キートなど珪藻類)

☆ 23地点中、ツボは19地点・アカは21地点で全域に蔓延しています。また、生産不能網が多く漁場で見られ、各漁場で生産不能網から撤去が行われています。

☆ ベタ漁場の全域及び一部の支柱漁場で色落ちが見られました。

☆ プランクトン増加により多くの漁場で赤潮状態でした。

対策

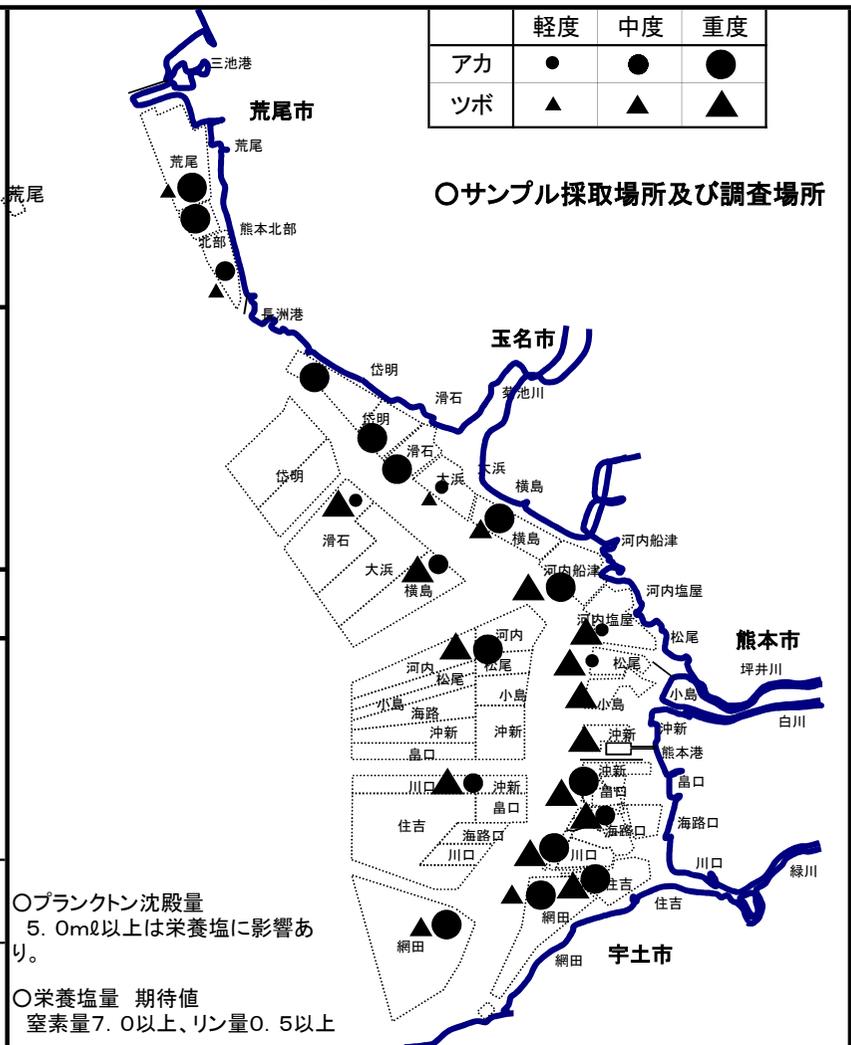
☆ 向日10日間の気象情報では、週末から週始めにかけて気温が高くなり降雨の予報となっていることからアカの重症化が予想されます。また、プランクトンの増加と栄養塩が低下したことで深刻な色落ちが予想されます。下記の点に注意して管理して下さい。

① 病害の蔓延(重症化)を防ぐため、支柱漁場は特に干出の強化を行い、ベタ漁場では早めの活性処理と早め早めの摘採を行いましょう。

② ベタ漁場の全域及び多くの支柱漁場で重度の色落ちが始まると思われます。色があるうちに全力で摘採を行って下さい。

③ 生産不能網は、病害の温床や他網に迷惑となります。早急に漁場から撤去して下さい。

組合	漁場	着生状況	芽長(mm)		付着珪藻	細菌類	アカ	ツボ	プランクトン沈殿量	備考
			最大	平均						
荒尾北部[牛]、北部[長]、岱明[鍋]、岱明[高]	支柱	少ない	60	28	-	-	+++	+	17.0	
		少ない	100	85	-	-	+++	-	30.0	
		多い	210	160	+	-	++	+	15.0	
		普通	180	110	+++	+	+++	-	28.0	
		少ない	60	28	-	-	+++	-	46.0	
		普通	95	55	+	+	+++	-	33.0	
		普通	140	60	-	-	+	+	37.0	
大浜、横島	支柱	普通	210	150	+	+	+++	++	27.0	
		普通	250	200	++	-	+	+++	17.0	
滑石、横島	ベタ	普通	70	40	+	-	++	+++	17.0	
河内[船]、河内[塩]、松尾、小島、沖新、島口、海路口、川口、住吉、網田	支柱	多い	90	80	+	-	+++	+++	39.8	
		普通	120	40	-	-	+	+++	31.2	
		普通	240	130	+	-	+	+++	17.6	
		普通	400	200	-	-	-	+++	25.8	
		普通	120	40	-	-	-	+++	13.6	
		多い	200	110	+	+	+++	+++	19.4	
		普通	150	100	+	-	++	+++	23.4	
		普通	200	130	+	-	+++	+++	21.8	
		普通	180	50	-	-	+++	+++	22.0	
		普通	190	70	-	-	+++	++	10.0	
河内、川口B、網田	ベタ	普通	120	80	-	-	+++	+++	33.4	
		普通	210	80	+	-	++	+++	29.4	
		普通	110	50	-	-	+++	++	17.6	



【その他情報】
切り流し行為は、海上保安部の取り締まり対象となり、漁船漁業者(網漁業者)の迷惑となるので絶対に行わないで下さい。

栄養塩(2/26 第19号)						次回の栄養塩調査は 来週3月3日(火) 発表予定です。	
μg-at/L	支柱		ベタ		全体		
	窒素量	リン量	窒素量	リン量	窒素量		リン量
支柱	0.9	0.3	1.4	0.6	1.2	0.4	

凡例 (着生状況) 1 少ない 2 普通 3 多い 4 濃密
(アカ・ツボ) - なし + 軽度 ++ 中度 +++ 重度

※ あくまでも本日採集したサンプルの検鏡結果です。 ※ ※ 比重はデジタル比重計(精度±2)の測定結果です。